毎月1日・15日発行

shinagawa

令和8年(2026)
6/1
No.2415

広報しながわ

エンジョイ！スポーツ…6
いきいきシニア…7
すくすく子育て…10
健康ガイド…11

発行／品川区　編集／戦略広報課　〒140－8715　品川区広町2－1－36　☎3777－1111(代表)　Fax5742－6870(戦略広報課)　https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/

掲載記事は5月19日時点の情報です。

7月1日(水)スタート

子どもたちにたくさんの学びと体験を
区立のスポーツ・文化施設の子ども料金 無料！

事前申請は6月1日(月)から

しながわ中央公園ボルダリング場、五反田文化センタープラネタリウムにて撮影

問い合わせ　スポーツ推進課地域スポーツ推進係(☎5742－6838 Fax5742－6585)

区公式SNSでも
区政情報をご覧いただけます

区ホームページ　X(旧Twitter)　LINE　Instagram

区ホームページの問い合わせフォームはこちらから

「子どもの施設使用料無料化事業」についてご紹介します

カードの愛称は「しなか」になりました

子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな感性を育んでいくためには、さまざまな体験が欠かせません。経済的な負担を気にすることなく、子どもたちが気軽にスポーツに親しんだり、文化や歴史に触れたりすることで、子ども一人ひとりの学びや育ちを支え、子どもの健やかな成長を支えていくことを目的としてスポーツ・文化施設にかかる子どもの使用料を無料化します。

問い合わせ スポーツ推進課地域スポーツ推進係（☎5742－6838 Fax5742－6585）

いつから？

7月1日から実施します。利用するには子ども使用料免除カード「しなか」の申請が必要です。申請から交付まで2週間程度かかります。

事前申請は6月1日(月)から

利用には申請が必要です

対象は？

区内に住民登録のある18歳までのお子さんです。18歳になった年の3月31日まで利用することができます。

利用方法は？

申請するとカードが交付されます。各施設の窓口でカードを提示すると、使用料金が無料になります。

子ども使用料免除カード「しなか」

子ども使用料免除カード「しなか」の交付には

区立のスポーツ・文化施設を無料で利用するには、カードの提示が必要です。カードの申請方法は下記のとおりです。

- （二次元コード）で、住所、氏名、生年月日などを入力し申請してください。
  ※電子申請が難しい場合は、スポーツ推進課へお問い合わせください。
- 申請した内容（住所、氏名、生年月日）と住民基本台帳の記載情報を照合し、交付対象者であることの確認を行います。
  ※申請内容に誤りがないか必ずご確認ください。
- 交付対象者へ、申請から２週間を目途にカードを郵送でお送りします。

各施設を利用する際には

- 窓口で必ずカードを提示してください。
- 窓口のスタッフがカードを確認後、無料で施設を利用することができます。

おすすめ！区立のスポーツ・文化施設

しながわ中央公園ボルダリング場

初心者から経験者まで楽しめる

ボルダリングは決められた「ルート（課題）」をどう攻略するか考えながら登るため、筋力だけでなくバランス感覚や思考力も必要とされるクライミングスポーツです。しながわ中央公園には、高さ4メートルの壁のボルダリング場があり、初心者から経験者まで楽しめるよう工夫され、レベルに応じて本格的なボルダリングを楽しむことができます。子ども向けの教室（有料）なども開催されています。

- 利用対象者 小学4年生以上
- 開放時間 午前9時～午後9時（1枠2時間ずつの利用で全6枠）
- 個人利用 火・木・土曜日、団体利用が入らなかった月・水・金・日曜日
  ※年末年始のほか、開放休止日あり。
  ※利用状況など詳しくは、お問い合わせください。
- 利用方法 利用日当日に、しながわ中央公園管理事務所受付窓口で手続き

しながわ区民公園屋外プール

区立プール

屋外プールと6カ所の室内温水プール

品川区には、夏季に開放するしながわ区民公園の屋外プール、区内6カ所の室内温水プールがあります。

区民公園の屋外プールは、きのこ型の噴水やバケツ型の噴水、滑り台などがあり、水深の浅い子どもプールもあるため、子どもから家族連れまで安心して楽しく遊ぶことができます。

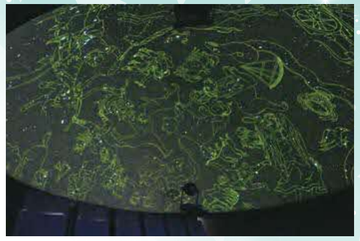
室内温水プールは、年間を通じて利用することができ、季節を問わず快適に水泳を楽しむことができます。

●しながわ区民公園屋外プール

- 開放期間 7月10日(金)～9月13日(日)
  ※利用方法など詳しくは、本紙7月1日号、区ホームページでお知らせします。
  ※幼児は無料のため、カードの申請は不要です。

●室内温水プール

- ※開放日時は各施設で異なります。詳しくはお問い合わせください。



五反田文化センタープラネタリウム

解説員の生の声で星空を観察

五反田文化センター5階にあるプラネタリウム。光学式投影機「クロノスII」とデジタル映像を組み合わせたハイブリッド方式を採用し、肉眼では見ることができない微細な星々を美しく再現し、奥行きのある宇宙空間を描き出します。親子向け投影では、解説員による生の声で星や星座についてわかりやすく解説します。また2席がひと続きになったファミリーシートもあり、お子さんと寄り添って観賞できます。

- ※投影のスケジュールなど詳しくは、五反田文化センタープラネタリウム HP shinagawa-gotanda-planetarium.com/をご覧いただくかお問い合わせください。
- ※6月29日(月)～7月16日(木)は空調更新工事のため投影を中止します。

品川歴史館

住んでいるまち、品川の歴史を知ろう

2024年のリニューアルを経て、デジタル技術を駆使した体感型の展示がさらに充実しました。原始・古代から現代に至るまでの品川の歴史を迫力ある大型スクリーン上映のアニメーションで体感できます。当時の暮らしを伝える出土品をはじめ、豊富な歴史資料、模型で復元した大森貝塚や御台場などが見どころです。また屋外には庭園や屋外展示もあり、館全体で品川の歴史を学ぶことができます。

- 開館時間 午前9時～午後5時
  ※入館は午後4時30分まで。
- 休館日 月曜日（祝日の場合は開館し、翌日に休館）
  ※年末年始、そのほか臨時休館日あり。

子ども料金が無料になるのはこの施設です！

子ども使用料免除カード「しなか」の提示で無料になります！

※施設を個人で利用する場合が対象です。

施設名称	所在地	施設問い合わせ先	使用料 単位	使用料 区分	使用料 金額(円)	区問い合わせ先
東品川公園弓道場	東品川3－14－9	3471－8930	1時間	－	100	公園課 5742－6526
八潮北公園スケートボード場	八潮1－3－1	3790－2550	全日	中学生以上 小学生以下	200 100	
しながわ中央公園ボルダリング場	西品川1－27・28	5740－5037	2時間	中学生以上 小学4～6年生	200 100	
品川健康センター（フリー利用）	北品川3－11－22	5782－8507	1回	15歳～高校生	500	健康課 5742－6746
荏原健康センター（フリー利用）	西五反田6－6－20	5487－1317	1回	15歳～高校生	400	
五反田文化センタープラネタリウム ＊1	西五反田6－5－1	3492－2451	1回	高校生以上 中学生以下	200 50	文化観光戦略課 5742－6835
荏原文化センター温水プール	中延1－9－15	3785－1241	2時間	高校生以上 4歳～中学生	350 170	
品川歴史館	大井6－11－1	3777－4060	1回	高校生以上 小・中学生	100 50	
総合体育館（フリー利用）	東五反田2－11－2	3449－4400	1回	高校生以上 小・中学生	200 100	スポーツ推進課 5742－6838
戸越体育館（フリー利用）	豊町2－1－17	3781－6600	1回			
しながわ区民公園屋外プール ＊2	勝島3－2－2	3768－6274	3時間	高校生以上 中学生 小学生	400 200 100	
戸越台中学校温水プール	戸越1－15－23	5750－1549 ＊3	2時間	高校生以上 4歳～中学生	350 170	
日野学園温水プール	東五反田2－11－2	3449－4400（品川区スポーツ協会）				
八潮学園温水プール	八潮5－11－2	5492－7582 ＊3				
品川学園温水プール	北品川3－9－30	5460－0480 ＊3				
豊葉の杜学園温水プール	二葉1－3－40	5749－3350 ＊3				

＊1 一部子ども料金無料対象外の投影あり。
＊2 幼児は無料のため、カードの申請は不要。
＊3 問い合わせは一般開放時のみ対応可。

詳しくは区ホームページをご覧ください

○本紙に記載の電話番号は、市外局番（03）を省略しています。

6月は環境月間です

問い合わせ 環境課環境管理係
(☎5742－6949 Fax5742－6853)

6月5日は「環境の日」です。環境省では「環境の日」を含む6月を「環境月間」としており、全国で環境保全に関するさまざまな普及・啓発の行事が行われます。

差し迫った課題となっているゼロカーボン*1の実現に向け、家庭で取り組める行動や取り組みを行った際のCO_2(二酸化炭素)・電力などの削減、区の助成額をご紹介します。

*1「CO_2などの温室効果ガス排出量」から「植林・森林管理などによる吸収量」を差し引き、温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすること。

2030年度カーボンハーフ達成のために、品川区の1家庭あたり約260kgのCO_2削減が必要です。

詳しくは区ホームページをご覧ください

ゼロカーボンの実現に向けてできること

家の屋根に太陽光パネルを設置する

区の助成額 **上限20万円**

省エネ効果
- 年間のCO_2削減量 約1,624kg
- 年間の電力削減額 約132,800円

高効率給湯器(エネファーム)を導入する

区の助成額 **上限20万円**

省エネ効果
- 年間のCO_2削減量 約622kg
- 年間の電力削減額 約47,644円

省エネルギー性能の高いエアコンに買い替える

区の助成額 **上限1万円**

省エネ効果
- 年間のCO_2削減量 約203kg
- 年間の電力削減額 約16,600円

省エネルギー性能の高い冷蔵庫に買い替える

区の助成額 **上限1万円**

省エネ効果
- 年間のCO_2削減量 約102kg
- 年間の電力削減額 約8,300円

宅配ボックスを設置し再配達をなくす

区の助成額 **上限10万円**

省エネ効果
- 年間のCO_2削減量 約21kg

ZEV*2(電気自動車・プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車・電動バイク)に買い替える

新規助成

区の助成額 **上限2～10万円**

省エネ効果
- 年間のCO_2削減量 約709kg
- 年間のガソリン削減額 約46,365円

※電気自動車の場合。

その他の区の助成の一例を紹介します！

区などの助成制度について詳しくは、区ホームページ(二次元コード)をご覧ください。

蓄電池を設置する

区の助成額 **上限30万円**

ZEH*3住宅を建てる

区の助成額 **上限30万円**

*2 ZEV(ゼロ・エミッション・ビークル)は、走行時にCO_2などの排出ガスを出さない車両のこと。
*3 ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)は、室内環境の質を維持しつつ再生可能エネルギー等を導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をおおむねゼロにすることを目指した住宅のこと。

ゼロカーボンアクション助成出張相談会 in エコルとごし

太陽光パネルや省エネルギー家電、宅配ボックスなどに係る区の助成金の申請に関する相談会です。

日 6月27日(土)午後1時～4時
場 参 当日、直接エコルとごし(豊町2－1－30)へ
※家庭向け・事業者向けの助成があります。詳しくは区ホームページをご覧ください。　※特定の製品や工事業者などの紹介はできません。

- CO_2削減量や電力削減額などは、一定条件下での試算値です。詳しくは、区ホームページに掲載しているパンフレット「しながわゼロカーボンアクション助成のご案内」をご覧ください。

減らそう！使い捨てプラスチックごみ

ポイ捨てなどでプラスチックが不適切に処分されると、ごみが海に流出し海洋生物に深刻な影響を与えます。

プラスチックごみ削減のためにできること
- マイボトルやマイバッグなどを使用する
- 過剰な包装を断る
- ごみはきちんと分別する

ペットボトルなどのプラスチックごみ削減推進のため、「マイボトル用給水スポットの設置」・「事業者向けマイボトル用給水機設置助成」に取り組んでいます。

区ホームページはこちらから

問 環境課環境推進係(☎5742－6755 Fax5742－6853)

橋のライトアップ

6月の環境月間にあわせて、区内の12の橋を「環境」をイメージした緑と白にライトアップします。ぜひご覧ください。

点灯日時／6月24日(水)～30日(火)日没頃～午後10時
点灯場所／[目黒川]……新品川橋、品川橋、荏川橋、要津橋、三嶽橋、森永橋、小関橋、鈴懸歩道橋、山本橋、ふれあいK字橋
[京浜運河]……かもめ橋
[天王洲南運河]…アイル橋

問 河川下水道課水辺の係(☎5742－6794 Fax5742－6887)
環境課環境管理係(☎5742－6949 Fax5742－6853)

フードドライブにご協力ください

フードドライブとは、家庭にある使わない食品を持ち寄り、社会福祉協議会やフードバンクなどに寄付する活動です。寄付された食品は子ども食堂などの運営に役立てています。

食品ロス削減のため、フードドライブにご協力ください。

受付場所／環境課環境推進係(本庁舎6階)、エコルとごし(豊町2－1－30)、八潮児童センター(八潮5－10－27)、イトーヨーカドー大井町店(大井町駅前)、区内のファミリーマート(6店舗)・ローソン(14店舗)・無印良品(5店舗)、城南信用金庫営業部本店(西五反田7－2－3)
※受付時間は各施設の開設時間に準じます。
※受付場所など詳しくは、区ホームページ(二次元コード)をご覧ください。

○ 受け付けできる食品

お米*、パスタ、乾麺、インスタント食品、レトルト食品、缶詰、お茶、コーヒー、調味料　など
※賞味期限・消費期限が2カ月以上ある未開封のものに限る。
*精米日の記載があり、精米から半年以内で密封されたもの

× 受け付けできない食品

包装・外装が破損しているもの、生鮮食品、冷凍・冷蔵食品、アルコール類、保健機能食品(サプリメント)　など

問 環境課環境推進係(☎5742－6755 Fax5742－6853)

毎日の食事から見直そう
今からできる減塩習慣

6月は食育月間です

国の調査＊1によると、食塩の摂取量は多くの年代で目標量を上回っているという結果が出ました。食塩のとりすぎは、高血圧をはじめ、心臓病や脳卒中などの生活習慣病のリスクを高める原因になります。

毎日の食事に少しずつ減塩の工夫を取り入れ、無理なく減塩を続けてみませんか。毎日の小さな積み重ねが、将来の健康につながります。

＊1 厚生労働省「令和6年国民健康・栄養調査」

問い合わせ　生活衛生課栄養管理担当（☎5742－7124 Fax5742－9104）

食塩をとりすぎるとどうなるの？

食塩に含まれる「ナトリウム」は、体にとって必要な成分ですが、とりすぎると体内の水分バランスがくずれ、血圧が上がりやすくなります。高血圧の状態が続くと、血管に負担がかかり、さまざまな病気につながる恐れがあります。

1日の食塩摂取量の目標量＊2

- 成人男性 7.5g未満
- 成人女性 6.5g未満

平均摂取量（20歳以上）

- 男性 10.5g
- 女性 8.9g

＊2 厚生労働省「日本人の食事摂取基準（2025年版）」

男女ともに目標量を2～3g以上上回って＊1います

●食事相談

栄養士が食事に関する相談に応じます。お気軽にご相談ください。

※面談は予約制、電話は随時受け付けます。

問い合わせ　品川保健センター ☎3474－2902
大井保健センター ☎3772－2666
荏原保健センター ☎3788－7015

今日からできる！減塩のコツ

「かける」より「つける」

しょうゆやソースを直接かけるより、小皿に出してつけて食べることで、摂取量を減らせます。

だし・香り・酸味・香辛料・香味野菜を上手に使う

塩分を減らしても味の満足感が得られます。

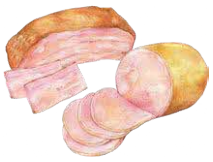
- **だし** かつお節、昆布、干ししいたけ
- **香り** ごま、しそ、みょうが、しょうが
- **酸味** 酢、レモン、ゆず、かぼす
- **香辛料** こしょう、カレー粉、唐辛子、ハーブ類
- **香味野菜** にんにく、しょうが、ねぎ、しそ

麺類の汁は控える

ラーメンやうどんなどの汁には多くの塩分が含まれています。

汁を全部残すと、2～3ｇ程度の食塩を減らすことができます。

加工食品・外食は「頻度」と「選び方」を意識



「毎日」から「時々」にしましょう。ハム、ソーセージ、漬物、カップ麺などは塩分が多くなりがちです。「丼もの」より「定食」を選びましょう。

カリウムを多く含む食品を取り入れましょう

カリウムには、体内の余分なナトリウムを排出する働きがあります。普段の食事に意識して取り入れてみましょう。

カリウムを多く含む食材

納豆、枝豆、ほうれん草、小松菜、トマト、アボカド、いも類、海藻類など

※腎臓の病気などでカリウムの摂取に制限がある方は、医師にご相談ください。

区立保育園の給食メニューから、減塩に取り組んでいるレシピをご紹介します！

鶏汁（1人あたりエネルギー60kcal、食塩相当量0.7ｇ程度）

材料（大人2人分）

- 鶏肉（むね）……50ｇ
- キャベツ……葉1枚
- 玉ねぎ……1/4個
- A
  - 水……400～500cc
  - 煮干し…6ｇ（3本ほど）
- みそ……小さじ2
- ごま油……少々
- ほうれん草……1/2株

作り方

①鍋にAの水と煮干しを入れ、煮干しだしをとる。
②キャベツと玉ねぎを1.2～1.5㎝の角切りにする。
③ほうれん草をゆでて水にさらし、細かく切る。
④煮干しだしに小さく切った鶏肉と②を入れて煮て、さらに溶いたみそを加えひと煮立ちさせる。
⑤ごま油とほうれん草を④に加える。

問 保育施設運営課栄養指導係（☎5742－6586 Fax5742－9178）

区立学校の給食メニューから、塩分が少なくてもおいしいレシピをご紹介します！

タンドリーチキン

（1人あたりエネルギー160kcal、食塩相当量0.8ｇ程度）

材料（大人2人分）

- 鶏肉（もも）……150ｇ
- B
  - 食塩……少々
  - にんにく……少々
  - プレーンヨーグルト……20ｇ
  - カレー粉……小さじ1/2
  - ケチャップ……小さじ2と1/2
  - ウスターソース…小さじ2/3

作り方

①鶏肉を食べやすい大きさに切る。
②鶏肉にBの調味料を合わせて漬け込む。
③クッキングシートを敷き、鶏肉を並べ、230℃のオーブンで約30分焼く。
※フライパンで焼く場合は油を引き、蓋をして火が通るまで両面をじっくり焼く。

問 学務課保健給食係（☎5742－6829 Fax5742－0180）

「ウェルビーイング・SDGs推進ファンド」事業　事業者向け

助成事業を募集します

地域課題・行政課題の解決を図る民間事業者などが行う新たな技術やサービスを用いた事業に対して、経費の一部を助成します。

募集期間／6月30日㈫午後5時まで
審査／7月中旬：第一次（書類）
8月上旬：第二次（プレゼンテーション）
8月下旬～9月上旬：助成事業の決定

説明会の開催

日 場 ①6月9日㈫午後4時～5時、オンライン開催　※要予約。
②6月11日㈭午後3時30分～5時、区役所253会議室（第二庁舎5階）　※予約不要。

共通

※申込方法など詳しくは、「しながわシティラボ」専用ホームページ HP shinagawa-citylab.jp（二次元コード）をご覧ください。
問 ウェルビーイング・SDGs推進事業実行委員会（企画課内）（☎5742－7864 Fax5742－6870）

ENJOY!スポーツ

スポーツ協会ホームページはこちらから

▶=事前申込が必要ない、当日参加できる教室・イベントです。

スポーツ協会は6月15日(月)はお休みです。

●品川区スポーツ協会・総合体育館
〒141−0022東五反田2−11−2 ☎3449−4400 Fax3449−4401
受付時間／午前9時〜午後7時　※土・日曜日、祝日は午後5時まで。
●戸越体育館
〒142−0042豊町2−1−17 ☎3781−6600 Fax3781−6699
●スポーツ推進課　地域スポーツ推進係(第二庁舎6階)
☎5742−6838 Fax5742−6585

スポーツ大会・教室

内容や申込方法など詳しくは、スポーツ協会ホームページをご覧いただくかお問い合わせください。
問 スポーツ協会(☎3449−4400 Fax3449−4401)

大会・教室名	日時	会場
9人制クラス別バレーボール大会(家庭婦人)	6月28日(日)9:00から	総合体育館・戸越体育館　ほか
第2回バドミントン大会	7月5日(日)9:00から	総合体育館
第78回品川区前期リーグ戦卓球大会	男子：7月11日(土)9:00から 女子：7月12日(日)9:00から	総合体育館
初心者バウンドテニス教室	7月2日〜30日の木曜日 9:30〜11:30(全5回)	総合体育館
スポーツデビュープログラム 初心者バドミントン教室	7月14日〜8月18日の火曜日 9:30〜11:30(全4回) ※7月21日、8月11日を除く	総合体育館
6月の少林寺拳法体験教室	6月27日(土)18:30〜20:00	戸越体育館
シルバーピンポン＆初心者卓球教室	7月6日〜8月7日の月・金曜日 9:30〜11:30(全8回) ※7月13日・20日を除く	戸越体育館
民踊講習会	6月27日(土)14:00〜16:00	戸越体育館
フラダンス講習会	7月18日(土)・25日(土) 10:00〜11:30(全2回)	戸越体育館
ホッケー日本リーグ観戦ツアー	7月4日(土)16:00〜19:15 (受け付けは15:40から)	大井ホッケー競技場 (八潮4−1−19)

中級者対象スケートボード教室

日 6月27日(土)午前10時〜正午　※雨天中止。
場 八潮北公園スケートボード場(八潮1−3)
内 バンク昇り降り、バンクターン、オーリー、ショービット、パワースライド
人 小学生以上の方10人(先着)　※小学生は保護者同伴。
¥ 200円、小学生100円
持ち物／スケートボード、ヘルメット、プロテクター(手首・ひじ・ひざ用)
申 問 **電話**で、八潮北公園管理事務所☎・Fax3790−2550へ
※任意保険へ加入し、保険証券の提示が必要です。

▶ 第1回ユニバーサルスポーツフェスタ

日 6月20日(土)午後1時〜4時
※受け付けは午後0時45分〜3時45分。
内 ホッケー、ボッチャ、カローリング、車いすスラローム、風船バレー、ラダーゲッダーなど
¥ 1人100円
運営／品川区スポーツ推進委員会
場 参 当日、運動できる服装で上履き、タオル、飲み物を持って、**直接**南大井文化センター(南大井1−12−6)へ
問 スポーツ推進課地域スポーツ推進係
(☎5742−6838 Fax5742−6585)

デフサッカー日本代表 エキシビションマッチ観戦＆交流会

6月20日(土) 午前11時キックオフ
※開場は午前10時から。

デフサッカー日本代表と社会人サッカーチーム「品川CCフットボール」のエキシビションマッチ観戦＆交流会を開催します。試合観戦のほか、デフサッカー日本代表選手との交流会も予定しています。

区ホームページはこちらから

場 天王洲公園サッカー場(東品川2−6−23)
対戦チーム デフサッカー日本代表 VS 品川CCフットボール
観戦方法 当日、**直接**会場へ
問い合わせ スポーツ推進課インクルーシブスポーツ担当(☎5742−3854 Fax5742−6585)

いきいきウオーキング「深緑あふれる・坂にチャレンジ！！」

ウオーキングで運動不足を解消しませんか。
日 6月14日(日)午前9時〜正午
※雨天中止。
コース／第二延山小学校〜洗足池〜桜のプロムナード〜小池公園〜長原〜荏原町〜旗の台〜第二延山小学校
※約6.3km。
¥ 100円(保険料込)
運営／品川区スポーツ推進委員会
参 当日午前9時〜9時30分に、費用を持って**直接**第二延山小学校(旗の台1−6−1)へ
問 スポーツ推進課地域スポーツ推進係
(☎5742−6838 Fax5742−6585)

ブラインドサッカー体験会

品川区を拠点に活動する「品川CCパペレシアル」の選手を講師に迎えます。
日 6月21日(日)午前10時〜11時30分
※受け付けは午前9時30分から。
場 城南小学校(南品川2−8−21)
人 小学生以上の方30人程度(抽選)
※小学生は保護者同伴。
申 問 6月10日(水)正午(必着)までに、✉か**往復はがき**、**FAX**(1枚5人まで)に「品川CCパペレシアル」とし、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢、代表者の住所・電話番号をスポーツ協会(〒141−0022東五反田2−11−2☎3449−4400 Fax3449−4401)へ

ウェルカムセンター原・交流施設「ヨガでリフレッシュ」

初心者も無理なくできるヨガに参加しませんか。
日 7月5日〜8月30日の日曜日午前10時〜11時30分　※8月16日は除く。
人 20人(抽選)
¥ 1コース4,000円
持ち物／飲み物、タオル、ヨガマットまたはバスタオル
申 場 6月15日(月)(必着)までに、**往復はがき**でイベント名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢をウェルカムセンター原・交流施設(〒140−0015西大井2−5−21)へ
※運動しやすい服装でお越しください。
問 同施設(☎5742−4660 Fax5742−4661)
大井第三地域センター
(☎3773−2000 Fax3771−3735)

地域スポーツクラブの紹介

●日時や会場、費用など詳しくは、区ホームページをご覧いただくか、お問い合わせください。

地域スポーツクラブでは、地域の学校などを利用し、年間を通してさまざまな教室や自由に楽しめるフリースポーツを行っています。お住まいの地域で、気軽にスポーツを楽しみましょう。

▶当日参加できます

区ホームページはこちらから

地域クラブebaraA(エバラエース)

地区 戸越、豊葉、西大井、宮前
- 体操教室
- ノルディックウオーキング
- バドミントン(フリー＆教室)
- キンボールスポーツ教室
- ボッチャ教室
- 折り紙教室
- 書道教室(中学生以上)
- 健康麻雀(マージャン)教室

スポクラ・しながわ

地区 城南、品川、大崎、御殿山、西五反田
- フリースポーツ(バドミントン、健康体操、卓球、硬式テニス)
- 幼児・小学生の運動教室
- 親子ふれあいフィットネス
- バドミントン教室
- グラウンド・ゴルフ教室

大井八潮地域スポーツクラブTOYS(トイズ)

地区 大井、八潮、鈴ケ森、立会
- フリースポーツ(ノルディックウオーキング、バスケットボール、バウンドテニス、ボッチャ、グラウンド・ゴルフ、バドミントン)
- 月一親子で楽しくバドミントン教室
- 親子でバレーボール教室　●転ばない教室(柔道)
- 合気道教室　●居合道教室　●ワクワク折り紙教室

荏原B地域スポーツクラブ

地区 旗の台、荏原、荏原西、小山
- フリースポーツ(卓球、健康体操)
- サンデーテニス教室　●ソフトテニス教室
- 卓球教室　●室内グラウンド・ゴルフ教室

共通
参 当日運動できる服装で、上履き、タオル、飲み物、費用を持って、**直接**会場へ
問 スポーツ推進課地域スポーツ推進係(☎5742−6838 Fax5742−6585)

いきいきシニア

65歳以上の方を対象としたお知らせや講座などの情報です。

うんどう教室

公園などに設置されている健康遊具を使い、日常生活で「つまずかない」「ふらつかない」体づくりを行います。

人区内に住民登録があり、自分で会場への往復ができる、運動するのに支障がない65歳以上の方

持ち物／飲み物、上履き（ロイヤルサニー会場のみ）

参当日、**直接**各会場へ

問高齢者地域支援課介護予防推進係（☎5742－6042 Fax5742－6882）

会場（6～9月）	日時
特別養護老人ホームロイヤルサニー（西大井2－4－4）	毎月第2・4金曜日 午前10時～11時30分
南大井文化センター（南大井1－12－6）	毎月第2・4金曜日 午後2時～3時30分
平塚ゆうゆうプラザ（平塚2－10－20）	毎月第2・4金曜日 午前10時30分～正午
福栄会（東品川3－1－8）	毎月第1・3木曜日 午前10時30分～正午
八潮区民集会所（八潮5－10－27）	毎月第1・3木曜日 午後2時～3時30分

※祝日などは日程が変更になります。

※6～9月は熱中症対策のため、会場を変更して行います。10月からは、通常の屋外会場に戻ります。

柔道整復師による機能訓練訪問

外出が難しい方や不安な方に、区内接骨院の柔道整復師（機能訓練指導員）が自宅を訪問し、目標に向けた運動指導・外出訓練を短期集中で行います。

期間／3カ月　※週2回、1回30分程度。

人在宅介護支援センターに相談し総合事業対象者となるか、要支援1・2と判定され、利用が必要と認められた65歳以上の方（第2号被保険者の方も利用可）　※デイサービスなど、併用できないサービスがあります。詳しくはお問い合わせください。

¥1回300円

申電話か**直接**、最寄りの在宅介護支援センターへ

問高齢者地域支援課介護予防推進係（☎5742－6733 Fax5742－6882）

健康になるスマホアプリ「みんチャレ」教室（全2回）

外出することが楽しくなる健康アプリ「みんチャレ」の使い方を学びます。また、文字入力や写真撮影などのスマートフォンの基本操作も学べます。

日時		場所	定員
7月7日㈫	午前10時～11時30分	大井第三区民集会所（西大井2－10－3）	20人
7月14日㈫	午前10時～11時		

人区内在住の65歳以上で、スマートフォンをお持ちの方（抽選）

持ち物／スマートフォン

※アプリを入手する際に、iPhoneをお使いの方は「Apple ID」と「パスワード」、Androidをお使いの方は「Googleアカウント」が必要です。

※通信料は別途自己負担になります。

申問6月18日㈭（必着）までに、eか**はがき**、**FAX**に「みんチャレ」とし、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を高齢者地域支援課介護予防推進係（〒140－8715品川区役所☎5742－6733 Fax5742－6882）へ

フレイル予防教室～知って、考えて、実践しよう～

いくつになっても元気にいきいきと、笑顔で過ごせるように「フレイル予防」や「通いの場」について詳しくお話しします。

日7月1日㈬・8日㈬午後2時～3時30分（全2回）

場南大井文化センター（南大井1－12－6）

人65歳以上の方20人（先着）

申問FAXか**電話**で、教室名、住所、氏名、電話番号を高齢者地域支援課介護予防推進係（☎5742－6733 Fax5742－6882）へ

高齢者歯科健康診査

健康長寿を目的として、口腔機能評価やフレイル評価などを行います。

人73歳になる国民健康保険加入者か、76歳～80歳になる後期高齢者医療制度加入者（9年3月末時点）

受診方法／受診券、問診票2枚（事前に記入）、マイナ保険証または資格確認書を持って、区内の契約医療機関に申し込みのうえ受診

受診期限／9年1月31日㈰

※受診券と問診票は、5月下旬に発送しました。

※診療時間内での受診となります。

問国保医療年金課保健指導係（☎5742－6902 Fax5742－6876）

健康センターコース型教室

第2期（8～11月）の募集

場品川健康センター（北品川3－11－22）
荏原健康センター（西五反田6－6－20）

コース／体操トレーニング、ヨガ、ピラティス、太極拳、親子体操、子ども体操、ダンス、スカッシュ、ゴルフなど

人15歳以上の方

※15歳未満のお子さん向けの教室もあります。

申込期限／6月12日㈮

●各コースの詳細や申込方法などは、健康センターホームページ（二次元コード）をご覧ください。

問品川健康センター（☎5782－8507 Fax5782－8506）
荏原健康センター（☎5487－1317 Fax5487－1313）

総合体育館コース型プログラム

8～11月の募集（50コース）

場総合体育館（東五反田2－11－2）

コース／ヨガ、バレエ、ピラティス、太極拳、フラメンコ、ボディパンプ、フラダンス、こども運動教室など

人16歳以上の方　※年齢は9年4月1日時点。

※16歳未満のお子さん向けの教室もあります。

申込期限／6月11日㈭

●各コースの詳細や申込方法などは、スポーツ協会ホームページ（二次元コード）をご覧ください。

問スポーツ協会（☎3449－4400 Fax3449－4401）

あたまの元気度チェック

10分程度の認知機能チェックで“あたまの元気度”を確認してみませんか。ご自身の健康づくりのきっかけとして、気軽にご参加いただけます。

日7月11日㈯午前10時～午後4時　※1人あたり20分程度。

場五反田文化センター（西五反田6－5－1）

人区内在住で50歳以上の方60人（先着）

※年度内に1人1回まで。

申問7月10日㈮までに、eか**電話**で、高齢者地域支援課認知症施策推進係（☎5742－6042 Fax5742－6882）へ

条例・規則の公布を区ホームページ上で行います

従来、区役所本庁舎前の掲示板へ掲示することにより行ってきた、区が制定改廃した条例や規則の公布を、6月より原則として区ホームページ上で行います。

また、国民健康保険料や区民税の徴収金賦課徴収などに際して行われる公示送達＊についても、従来の掲示板による公示に加え、区ホームページでの公示を行っています。

＊ある特定の者に対する意思表示がその者の住所が不明のため送達できない場合などに、当該意思表示の内容を掲示板に掲示し一定期間が経過した後において、書類の送達があったとみなす制度。

問い合わせ　総務課文書担当（☎5742－6626 Fax3774－6356）

令和7年9月11日に発生した大雨を忘れない

日頃の備えから、いざという時の行動まで

風水害を知って備えよう！

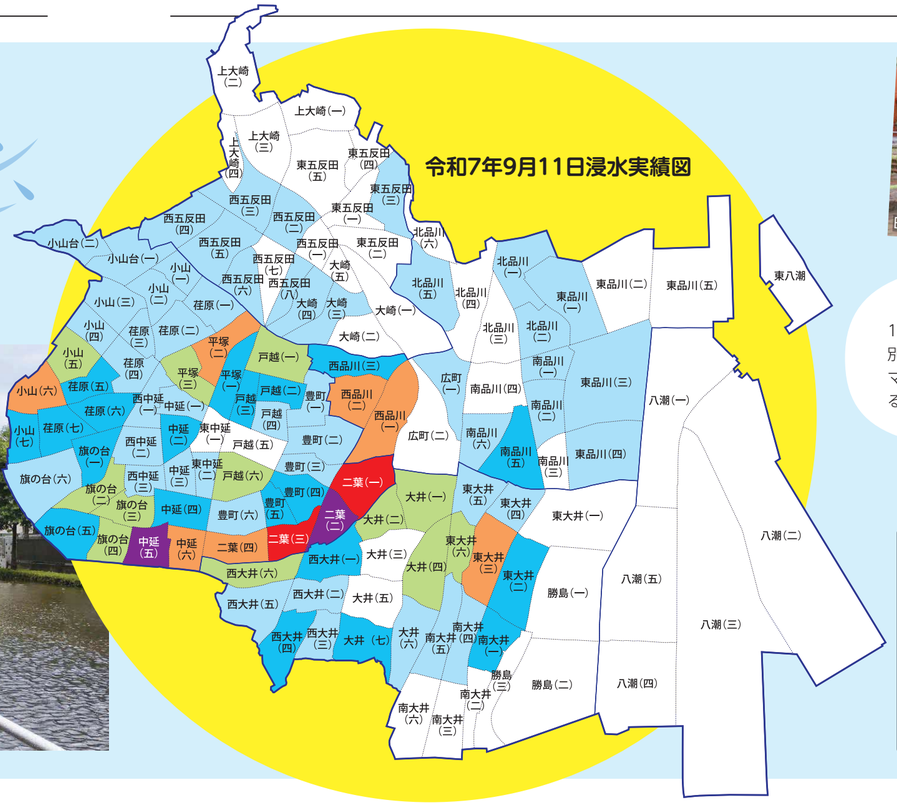
近年、台風や大雨による風水害は規模が大きくなり、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼしています。昨年の9月11日、品川区全域が記録的な集中豪雨に襲われ、立会川沿い（暗渠部分）や戸越銀座商店街の周辺など、区内の広範囲にわたり多数の被害が生じました。区では9月11日の浸水実績図を作成し、今後の風水害対策に役立てていきます。

被害を最小限に抑えるためには、日頃からの備えと、いざという時に迷わず行動する力が欠かせません。今号では、日頃からできる準備と、災害発生時にとるべき行動をわかりやすく紹介します。自分や大切な人の命を守るために、今できることから始めてみませんか。

問い合わせ 防災課
（☎5742－6695 Fax3777－1181）

区ホームページの問い合わせフォームはこちらから

昨年の豪雨災害時の様子（二葉一丁目付近）



昨年の豪雨災害時の様子（大井一丁目付近）

9月11日の豪雨（最大時間雨量約120mm）による浸水実績を町丁目別に表した図です。浸水ハザードマップとあわせて、自分の住んでいる地域を確認しておきましょう。

浸水ハザードマップはこちらから

今からできる！ 風水害への備え方

STEP 1 区の助成制度を利用して いざという時に備えよう！

止水板設置等助成

玄関や車庫の出入り口など、水が流入しやすい場所があるお宅などでは、止水板を設置しておくと安心です。区では、設置工事費の一部を助成しています。

助成額／個人：設置工事費の5分の4（上限100万円）
法人：設置工事費の5分の3（上限150万円）

雨水利用タンク設置助成

屋根に降った雨水をタンクにためると浸水被害の軽減につながります。区では、タンク購入・設置工事費の一部を助成しています。

助成額／タンク購入費と設置工事費の合計の2分の1（上限5万円。そのうち設置工事費の上限は1万5千円）

土のう置き場

目黒川・立会川沿いを中心とした56カ所に、浸水防止用の土のうを用意しています。詳しくは区ホームページ（二次元コード）をご覧ください。

STEP 2 品川区防災ポータルサイト・アプリと 品川区防災地図を確認しておこう

防災地図の浸水ハザードマップで、自分が住んでいる地域と避難場所を事前に確認しておきましょう。また、避難情報の発令や避難場所の開設・混雑状況などをリアルタイムで確認できる「品川区防災ポータルサイト・アプリ」があります。お使いのパソコン、スマートフォンやタブレットで「お気に入り登録」やアプリのダウンロードをしておきましょう。

防災ポータルサイト・アプリはこちらから

風水害が発生しそうな場合…

STEP 3 必要となる情報を収集しよう

災害時は、状況が刻々と変わるため、正確な情報をいち早く入手することが命を守る行動につながります。どこが危険なのか、どこに避難すべきかを判断するためにも、以下の手段を活用して災害情報を入手しましょう。

- 品川区防災ポータルサイト・アプリ
- 区ホームページ・SNS（LINE、しなメール）
- 防災行政無線
- 防災ラジオ
- FMしながわ
- ケーブルテレビ品川　など

防災ラジオを販売しています

防災行政無線の緊急放送（Jアラート、河川水位情報など）を聞き逃した場合でも、自動で受信し、自宅で聞くことができる防災ラジオを販売しています。

申 問 9年1月29日㈮（必着）までに、㊙か電話、申込書と必要書類をしながわ防災体験館（〒140－8715品川区役所☎・Fax5742－9098）へ郵送

STEP 4 避難行動の目安となる防災気象情報を知っておこう

大雨により洪水や土砂災害のおそれが高まり、避難が必要な状況になった際には、警戒レベルをつけて区から避難情報が発表されます。警戒レベル3は、高齢者や障害のある方、妊産婦や乳幼児がいる方など、避難に時間がかかる方は避難を開始するタイミングです。それ以外の方も、少しでも不安を感じたら早めに避難しましょう。

なお、気象庁が発表する防災気象情報は、5月29日から変更されました。

風水害時の警戒レベルと具体的な行動内容

警戒レベル	警報名	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	河川氾濫　レベル5 氾濫特別警報 大雨　レベル5 大雨特別警報 土砂災害　レベル5 土砂災害特別警報 高潮　レベル5 高潮特別警報	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保＊
＜警戒レベル4までに必ず避難＞				
4	河川氾濫　レベル4 氾濫危険警報 大雨　レベル4 大雨危険警報 土砂災害　レベル4 土砂災害危険警報 高潮　レベル4 高潮危険警報	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	河川氾濫　レベル3 氾濫警報 大雨　レベル3 大雨警報 土砂災害　レベル3 土砂災害警報 高潮　レベル3 高潮警報	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2	河川氾濫　レベル2 氾濫注意報 大雨　レベル2 大雨注意報 土砂災害　レベル2 土砂災害注意報 高潮　レベル2 高潮注意報	気象状況悪化	自らの避難行動を確認する	大雨・土砂災害・氾濫・高潮注意報（気象庁）
1	早期注意情報	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報（気象庁）

＊市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。また、警戒レベル相当情報（氾濫発生情報、土砂災害警戒情報など）が発表されたとしても、必ずしも同時刻に同じレベルの避難情報が発令されるものではありません。

状況に応じて最適な避難行動をしよう

STEP 5 風水害時の4つの避難方法

屋内安全確保（垂直避難）

以下の3つを満たしていれば、浸水の危険があっても自宅などで安全を確保することができます。

- 家屋が頑丈で、洪水時に流される・倒壊するなどのおそれがない
- 想定される浸水の深さ（浸水深）より居室が高い
- 水が引くまで生活でき、食べ物・飲み物などの備えが十分にある

安全な親戚・知人宅など

安全なホテル・旅館

区が開設する避難場所・自主避難施設

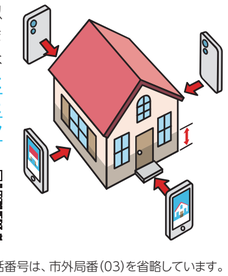
※都営住宅などの共用部分（エレベーターホール・廊下など）に緊急避難をすることも可能です。

り災した場合…

STEP 6 一歩ずつ生活再建を進めていきましょう

区では、風水害などの自然災害による住家や住家以外の建物の被害について、見舞金をお渡ししています。また、国や都からの公的支援を受ける際に必要なり災証明書を発行しています。り災証明書の申請には、災害による被害箇所の状況がわかる写真が必要となりますので、被害の様子をカメラやスマートフォンで撮影し、記録しておきましょう。

※詳しくは品川区防災ポータルサイト（二次元コード）をご覧ください。



日＝日時・期間　場＝会場・場所　内＝内容　師＝講師　人＝対象・定員　¥＝費用・料金　参＝参加方法　申＝申込方法　問＝問い合わせ　✉＝E-mail　HP＝ホームページ（http:// https://）

○本紙に記載の電話番号は、市外局番（03）を省略しています。

すくすく子育て

18歳（高校生）までを対象とした講座・スポーツや、子育てに関する情報です。

お知らせ

品川区高校生奨学金（在学応援資金）【返還免除制度あり】

高校等在学中にかかる、修学および修学に付随する課外活動等に関する費用（学納金、学習塾代、部活動費、ボランティア活動費など）を在学するお子さん本人に貸し付ける資金です。詳しくは区ホームページ（二次元コード）をご覧いただくか、お問い合わせください。

申 問 6月30日㈫までに、子育て応援課で配布する申請書と必要書類を同課家庭支援担当（本庁舎7階☎5742－6385 Fax5742－6387）へ**持参**

塾代などを支援します（受験生チャレンジ支援貸付事業）

中学3年生と高校3年生の学習塾や受験費用を貸し付けます。

申込期限／9年1月25日㈪

貸し付け額（実費）／受講料＝上限300,000円
高校受験料＝上限27,400円
大学受験料＝上限120,000円

※希望する場合は事前相談の予約が必要です。

問 受験生チャレンジ支援貸付事業窓口（生活福祉課相談係）（☎5742－6545 Fax5742－6798）

実質ひとり親家庭への給付事業

離婚調停中の実質ひとり親家庭へ、原則離婚成立が要件となる児童扶養手当の申請ができない間、区独自の給付金を支給します。

支給対象児童／日本国内に住民登録があり、出生から18歳に達した日以後の最初の3月31日を迎えるまでの児童

人 次の要件を全て満たす父母
- 離婚調停中で支給対象児童を扶養している
- 区内に住民登録がある
- 申請者および扶養義務者の所得が制限額内である

支給金額／児童1人あたり10万円

※申請方法など詳しくは、区ホームページをご覧いただくかお問い合わせください。

問 子育て応援課手当医療助成担当（☎5742－9174 Fax5742－6387）

講座・催し

キッズ料理教室

日程	メニュー
① 7月18日㈯	**みんなで作ろう♪パスタランチ** たらこパスタ、夏野菜の和風ポトフ、ベリーソースのミルクプリン
② 7月25日㈯	**みんなで作ろう♪のり巻きランチ** くるくるお肉のり巻き、春雨サラダ、カニカマ玉子、かんたん味噌汁、焼きマシュマロ

※時間は午前11時～午後1時。

場 ①きゅりあん（大井町駅前）
②平塚橋ゆうゆうプラザ（西中延1－2－8）

人 区内在住の小学生①20人②15人（抽選）
※保護者の同席は不可。

¥ 各1,000円

持ち物／エプロン、三角巾、食器用ふきん2枚、筆記用具、マスク、飲み物

運営／品川栄養士会

申 問 6月15日㈪（必着）までに、eかはがきに「キッズ料理教室」とし、希望番号（どちらか1つ）、住所、氏名（ふりがな）、学年、電話番号、食物アレルギーの有無を健康課健康づくり係（〒140－8715品川区役所☎5742－6746 Fax5742－6883）へ

つながる宮古市と品川区「親子で行く三陸・宮古ツアー」

区と防災協定を結んでいる岩手県宮古市を訪問し、防災について学びます。豊かな自然を体験できるプログラムのほか、現地の親子とも交流する予定です。

日 8月5日㈬～7日㈮（2泊3日）

場 岩手県宮古市（東京駅～盛岡駅は新幹線、以降は貸し切りバス）

人 区内在住で、小学4～6年生のお子さんと保護者12組24人（選考）

¥ 1組60,000円（交通費・宿泊費・一部食事代込）

運営／つなこし事務局

申 6月20日㈯（必着）までに、Facebook「つなこし」の**専用フォーム**か**はがき**、**FAX**でお子さんの氏名・学年、保護者の氏名・電話番号・Eメールアドレス、志望動機をつなこし事務局（〒142－0041戸越6－17－3大原小学校内 Fax3783－2143 HP www.facebook.com/miyakoshien/）へ

問 子ども育成課子ども施策・計画担当（☎5742－6692 Fax5742－6351）

親子で楽しく防災ワークショップをしよう！

災害用伝言ダイヤルの使い方を学びます。

日 7月26日㈰午前10時30分～11時30分

人 4歳～小学生のお子さんと保護者10組20人（抽選）
※参加したお子さんには防災啓発品をプレゼント。

場 申 6月25日㈭午後5時までに、eか**電話**、**直接**しながわ防災体験館（第二庁舎2階☎5742－9098）へ

問 防災課啓発・支援担当（☎5742－6696 Fax3777－1181）

子ども青空農園（野菜収穫体験）

日 6月13日㈯・27日㈯午前10時～11時、午前11時30分～午後0時30分　※雨天中止。

場 区役所第二庁舎屋上

人 区内在住か在学で、4歳～小学生のお子さん各20人（先着）
※未就学児は保護者同伴。

¥ 各800円

申 **電話**か**Eメール**で、希望日時、住所、氏名（ふりがな）、年齢、保護者の氏名、電話番号を子ども青空農園運営事務局（☎070－9018－5861〈土・日曜日、祝日を除く午前10時～午後5時〉✉info@kodomo-aozora.tokyo）へ

※詳しくは区ホームページ（二次元コード）をご覧ください。

問 同事務局☎070－9018－5861
公園課みどりの係（☎5742－6799 Fax5742－9127）

「品川区ジュニア囲碁フェスタ2026」参加者募集

①プロの棋士によるよくわかる入門囲碁教室
②区長杯選手権
　Aクラス（段位戦）、B・Cクラス（級位戦）、Dクラス（13路盤）の棋力別リーグ戦です（全クラスハンデ戦）。
③囲碁認定（ハンデ戦）
　申し込み時に申告した棋力でクラス分けをして対局します。対局の結果により、認定状を差し上げます。

―――― 共通 ――――

日 7月12日㈰
①午後1時～2時30分　※正午から受け付け。
②午前10時～午後4時20分　※午前9時30分から受け付け。
③午後1時～4時20分　※正午から受け付け。

場 きゅりあん（大井町駅前）

人 区内在住か在学で、中学生以下のお子さん①200人②64人程度③80人程度（抽選）
※小学生以下は保護者同伴。

¥ ②、③各500円　※①は無料。

申 問 6月17日㈬（消印有効）までに、eか**往復はがき**（1人1枚1コースのみ）に「ジュニア囲碁フェスタ」とし、希望番号（②はクラスも）、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、学校名、学年（年齢）、棋力（段や級か囲碁の経験期間）、保護者氏名を文化観光戦略課文化観光戦略担当（〒140－8715品川区役所☎5742－6836 Fax5742－6893）へ

スポーツ

子どもスポーツ教室

教室名	日時	対象・定員
新体操教室	7月23日～8月20日の火・木曜日 13:30～14:30（全8回）	4歳（年中）～小学4年生 30人（抽選）
夏期集中チャレンジスポーツ教室	7月28日㈫・30日㈭、8月4日㈫・6日㈭・13日㈭ ①15:40～16:30（全5回） ②16:40～17:30（全5回）	①4歳（年中）～小学1年生 ②小学2～4年生 各40人（抽選）

場 総合体育館（東五反田2－11－2）

※申込方法など詳しくは、スポーツ協会ホームページをご覧いただくかお問い合わせください。

問 スポーツ協会（☎3449－4400 Fax3449－4401）

トリムスクール（8～11月）

コース	会場	曜日	開始時間	定員	費用
501	品川健康センター	木（全16回）	9:30	35人	4,800円
502		金（全15回）	16:00	20人	4,500円
503	荏原健康センター	火（全14回）	9:30	各30人	各3,500円
504			11:00		

人 区内在住の方

場 申 問 6月12日㈮（必着）までに、健康センターホームページHP shinagawa.esforta.jp/の**専用フォーム**か**往復はがき**（1人1コース）で、コース番号、氏名（ふりがな）、生年月日、電話番号を501・502は品川健康センター（〒140－0001北品川3－11－22☎5782－8507 Fax5782－8506）、503・504は荏原健康センター（〒141－0031西五反田6－6－20☎5487－1317 Fax5487－1313）へ

●各センターの窓口でも申し込み可。窓口で申し込む場合は、応募用紙と結果通知用の返信用はがきを持参。

しながわ子ども食堂フォーラム2026

～あなたもわたしもできること～

今年で10回目となる本フォーラムでは、子ども食堂と子どもたちの未来について考えます。

日 6月27日㈯午前11時～午後4時

場 きゅりあん（大井町駅前）

内
- 近藤博子（ともしびatだんだん代表理事）、杉山春（ライター）によるトークセッション
- 子ども食堂の運営者同士によるトークライブ
- パネル展示（子ども食堂の風景、支援企業の活動事例紹介など）
- 子ども応援基金の紹介　など

人 子ども食堂の活動に関心のある方

申 ホームページ（二次元コード）の**専用フォーム**か**電話**で、しながわ子ども食堂ネットワーク事務局（社会福祉協議会内☎5718－7172 HP shinashakyo.jp）へ

●フードドライブ（食品の寄付）や子ども食堂のごはん試食会も行います。詳しくは社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

ホームページはこちらから

問 子育て応援課家庭支援担当（☎5742－6385 Fax5742－6387）

こころのセルフケア講習会 ⓔ

～自分のこころと向き合い、しなやかな考え方やストレスへの対処方法を考えてみませんか？～

職場や家庭生活などでのストレスや抱えている問題に対して、柔軟な考え方や対処方法を学びます。参加者同士の意見交換も行います。

日程（全2回）	内容
7月4日㈯	認知行動療法＊でストレスと向き合う
7月11日㈯	しなやかな考えでこころを軽くする

＊ものの考え方や捉え方（認知）に働きかけて心を楽にする心理療法の一種。
※時間は午前10時～正午。
※本講習会は治療を目的としたものではありません。
場 荏原保健センター（荏原2－9－6）
講 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター職員
人 区内在住で、現在精神科・心療内科に通院していない、本講習会に初めて参加する、全2回参加可能な方35人（先着）
申 問 6月26日㈮までに、ⓔか**電話**で、荏原保健センター保健担当（☎3788－7016 Fax3788－7900）へ

健康ガイド

●**品川保健センター**
〒140－0001 北品川3－11－22
☎3474－2225 Fax3474－2034

●**大井保健センター**
〒140－0014 大井2－27－20
☎3772－2666 Fax3772－2570

●**荏原保健センター**
〒142－0063 荏原2－9－6
☎3788－2000 Fax3788－7900

ひきこもりほっとたいむ「エールの会」家族懇談会

日 6月20日㈯午後1時30分～4時
人 不登校・ひきこもりなどの生きづらさを抱えた本人、家族、関係者、テーマに関心のある方20人
場 申 問 当日までに、**電話**で社会福祉協議会（大井1－14－1☎5718－1273 Fax5718－0015）へ

品川区わかちあいの会

大切な人を自死（自殺）で亡くした方が、ご自身の思いを語り、聴き合う場です。
日 6月26日㈮午後2時～4時
※原則、偶数月の第4金曜日に開催。
人 身近な人、かけがえのない人を自死（自殺）で亡くした方。
※区外在住の方も参加可。
場 参 当日、**直接**品川保健センターへ
※予約不要。匿名での参加も可。
問 保健予防課こころの健康推進担当（☎5742－7847 Fax5742－6013）

難病リハビリ教室

日 6月15日㈪午後1時30分～3時30分
内 作業療法士による指導と助言
人 パーキンソン病・脊髄小脳変性症などの神経難病の方と家族15人
持ち物／タオル、飲み物
場 申 問 **電話**で、品川保健センター☎3474－2904へ

二人で子育て（両親学級）

会場	日時	
①品川保健センター	8/16㈰	9:30～12:15 13:30～16:15
②大井保健センター	8/1㈯	10:00～12:45 14:00～16:45
③荏原保健センター	8/8㈯	9:30～12:15

内 もく浴実習、妊婦体験、講義「赤ちゃんとの生活」ほか
人 区内在住で、初めての出産を控えた妊娠22週以降のカップル①③各24組②各16組（選考）
申 7月10日㈮までに、区ホームページの**専用フォーム**から申し込み
※メディカルコンシェルジュ品川区二人で子育て担当☎5798－8172〈土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後6時〉へ電話で申し込みも可。
問 各保健センター

帯状疱疹（ほうしん）ワクチン予防接種の一部助成

帯状疱疹ワクチンを接種したことがない方を対象に、接種費用の一部を助成します。

●**9年3月末までに年齢が65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方**
6月中旬に定期予防接種の予診票をお送りします。
接種費用・回数／①水痘生ワクチン：1回あたりの自己負担額4,000円（1人1回のみ）
②不活化ワクチン：1回あたりの自己負担額11,000円（1人2回まで）
※生活保護受給者などは免除。
※助成は①②のどちらかのみ。

●**接種日時点で50歳～63歳（9年3月末時点）の方で、疾病または治療により免疫不全であるなど、主治医が必要と認めた方**
個別に予診票を交付しますので、接種をご希望の方は主治医にご自身が対象か確認のうえ、お問い合わせください
助成額・回数／不活化ワクチン：1回あたり10,000円（1人2回まで）

―― 共通 ――

※助成を利用して接種を受けるには、区が発行する「予防接種予診票」が必要です。
問 保健予防課予防接種担当（☎5742－9152 Fax5742－6013）

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です！

●**3歳児のフッ化物塗布**
日 8月31日㈪まで
人 4年7月1日～5年6月30日生まれのお子さん　※対象者には受診券を送付します。

●**成人歯科健康診査**
日 9年3月31日㈬まで
人 20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の方
※年齢は9年3月31日時点。
※対象者には受診券を送付します。

●**障害者歯科健康診査**
日 通年実施（年1回受診可）
人 20～70歳で、障害者手帳（身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳）をお持ちの方　※年齢は9年3月31日時点。
申 **電話**で、品川歯科医師会☎3492－2535か、荏原歯科医師会☎3785－4129へ

「お口の健康フェスティバル」
日 6月6日㈯午後1時～4時
内 歯科・口腔機能・栄養相談、親子の歯みがき、紙芝居、子ども白衣撮影ほか
※4・5歳の希望するお子さんにはフッ化物塗布やブラッシング指導も行います。
人 区内在住の方
場 参 当日、**直接**スクエア荏原（荏原4－5－28）へ

「4・5歳児歯科相談とフッ化物塗布」
日 6月13日㈯午後1時～3時
内 フッ化物塗布、歯磨き指導、歯科栄養相談、お口ぽかん予防体操、紙芝居
人 4・5歳のお子さんと保護者
場 参 当日、**直接**きゅりあん（大井町駅前）へ
※詳しくは保育園や幼稚園などで配布する案内をご覧ください。

―― 共通 ――

問 健康課保健衛生担当（☎5742－6743 Fax5742－6883）

40代からの健康塾

生活習慣病の改善に取り組む、40・50代向けの運動教室です。

コース	曜日	開始時間	会場
A	金	13:15	品川健康センター
B	土	10:30	
C	火	18:30	荏原健康センター
D	水	10:30	

※時間は各1時間。※Dは運動量の多いコース。
日 8～11月（全14回）
人 区内在住で、40歳以上の方各25人（抽選）
¥ 各2,800円
申 問 6月12日㈮（必着）までに、健康センターホームページHP www.shinagawa.esforta.jp/の**申し込みフォーム**か**往復はがき**（1人1コース）、**直接**窓口（返信用はがき持参）で、教室名、コース、住所、氏名（ふりがな）、生年月日、電話番号をA・Bは品川健康センター（〒140－0001北品川3－11－22☎5782－8507 Fax5782－8506）、C・Dは荏原健康センター（〒141－0031西五反田6－6－20☎5487－1317 Fax5487－1313）へ

キリトリ線

応急診療所

行く前に必ず電話連絡を。マイナ保険証などを忘れずに！
内 内科 小 小児科 歯 歯科 骨 接骨 薬 薬局

平日夜間／午後8時～午後11時（受付は午後10時30分で終了）			
月～金曜日（祝・休日除く）	小 品川区こども夜間救急室 ※外傷は対応できません	旗の台1－5－8 昭和医科大学病院中央棟4階	☎3784－8181
休日昼間・夜間／午前9時～午後10時（受付は午後9時で終了）			
6月 7日㈰ 6月14日㈰	内 小 品川区医師会休日診療所	北品川3－7－25	☎3450－7650
	内 小 荏原医師会休日診療所	中延2－6－5	☎3783－2355
	薬 会営薬局しながわ	北品川3－11－16	☎3471－2383
	薬 会営薬局えばら	中延1－7－12	☎6426－7730
休日昼間／午前9時～午後5時（受付は午後4時30分で終了）			
6月7日㈰	内 小 酒寄医院	東大井2－26－3	☎3761－3250
	歯 三木歯科医院	大井1－37－2	☎3776－5252
	歯 まぶち歯科医院	旗の台5－6－7	☎3788－8211
	骨 スズキ整骨院	南大井4－9－21	☎3763－3816
	骨 昭和通り接骨院	西中延2－9－13	☎3788－7470
6月14日㈰	内 小 金城医院	西大井4－2－5	☎3772－1660
	歯 かわもり歯科医院	大井3－4－8－2階	☎3772－8244
	歯 いちょう通り歯科医院	小山7－15－21 プレミール洗足101	☎5788－2155
	骨 山根接骨院	西品川1－23－15	☎3779－9137
	骨 荒川接骨院	中延4－5－21	☎3787－9520
土曜日夜間／午後5時～午後10時（受付は午後9時で終了）			
6月6日㈯	内 小 品川区医師会休日診療所	北品川3－7－25	☎3450－7650
	薬 会営薬局しながわ	北品川3－11－16	☎3471－2383
6月13日㈯	小 品川区こども夜間救急室 ※外傷は対応できません	旗の台1－5－8 昭和医科大学病院中央棟4階	☎3784－8181

※重病の方は119番へ。　**※医療機関が変更になる場合あり。区ホームページで最新情報を要確認。**

キリトリ線

眼科応急診療

日曜日、祝日＝午前9時～翌日午前8時
月～金曜日＝午後5時～翌日午前8時
土曜日＝正午～翌日午前8時
※緊急手術や重症患者対応時は、お待ちいただくか他院を紹介する場合があります。

日・月・水・土曜日、第1・3木曜日、祝日	東邦大学医療センター大森病院 大田区大森西6－11－1 ☎3762－4151
日・火・金・土曜日、第2・4木曜日、祝日	昭和医科大学病院附属東病院 西中延2－14－19 ☎3784－8383

医療機関の24時間案内

●**東京都医療機関案内サービス**（ひまわり）
☎5272－0303 Fax5285－8080

●**救急相談センター**（救急車を呼ぶのを迷ったら）
☎#7119　IP電話などは☎3212－2323

お子さんの急な病気に困ったら

●**小児救急電話相談**　☎#8000　IP電話などは☎5285－8898
月～金曜日／午後6時～翌日午前8時　**土・日曜日、祝日、年末年始**／午前8時～翌日午前8時

●費用の記載がないものは無料　●対象は原則として区内在住・在勤・在学の方

○本紙に記載の電話番号は、市外局番（03）を省略しています。

情報ひろば Information plaza

区ホームページはこちらから

お知らせ

6月の区議会

議会運営委員会	24日㈬ 午前10時30分
本会議	25日㈭午後1時 26日㈮午前10時
総務・区民・厚生・建設・文教委員会	29日㈪・30日㈫ 午前10時

問 区議会事務局
(☎5742－6809 Fax5742－6895)

東五反田児童センターなどは改築工事のため仮移転します

対象施設／①東五反田児童センター②オアシスルーム(東五反田児童センター内)③東五反田保育園
移転日／7月21日㈫
※7月18日㈯まで現施設で運営。
移転先／西五反田6－6－18
問 ①子ども育成課児童センター管理運営係(☎5742－7823 Fax5742－6351)
②子育て応援課家庭支援担当
(☎5742－7104 Fax5742－6387)
③保育入園調整課保育施策推進担当
(☎5742－6936 Fax5742－6350)

「経済センサス－活動調査」にご協力をお願いします

事業所・企業の経済活動を全国的および地域別に明らかにすることを目的に調査を実施しています。
調査対象／全ての事業所・企業
※農林漁業家などを除く。
回答期限／6月8日㈪　※調査書類が届いていない場合は、お問い合わせください。
問 地域活動課統計係
(☎5742－6869 Fax5742－6750)

シニア向け「合同就職面接会」

日 6月24日㈬午後1時～3時
※受け付けは午後0時30分～2時30分。
職種・参加企業／販売、マンション管理、用務員、学童、清掃など20社程度
人 おおむね55歳以上の就職希望者
場 参 当日、履歴書(写真貼付)と筆記用具を持って、**直接**きゅりあん(大井町駅前)へ
問 無料職業紹介所サポしながわ
(☎5498－6357 Fax5498－6358)

食品衛生街頭相談

街頭相談のほか、食中毒予防に関するパネル展示やクイズなども行います。クイズに解答いただいた方には粗品をプレゼントします。
日 6月17日㈬午前11時～午後3時
※粗品がなくなり次第、イベント終了。
共催／品川食品衛生協会
場 参 当日、**直接**武蔵小山商店街駅側入り口(武蔵小山駅前)へ
問 生活衛生課食品衛生担当
(☎5742－9139 Fax5742－9104)

風水害の時期に備え建設工事用の仮囲いや看板などの点検

台風などが発生する時期は、強風などにより建設工事用の仮囲いや足場の倒壊、看板の落下などの恐れがあります。定期的に点検・修繕をお願いします。
問 土木管理課占用係
(☎5742－6785 Fax5742－6887)

第1回ケアラーの憩いの場

介護についての日頃の悩みや思いをお話ししませんか。
日 6月26日㈮午後2時～3時30分
場 小山倶楽部(小山7－14－4)
人 高齢者家族の介護や身の回りのお世話をしている方8人(先着)
※詳しくは高齢者福祉課(本庁舎3階)や介護事業所で配布するちらしか、区ホームページをご覧ください。
問 高齢者福祉課高齢者支援第二係
(☎5742－6730 Fax5742－6881)

第1回品川区子ども・子育て会議(傍聴)

日 6月15日㈪午後2時～4時
内 品川区こども計画の7年度実績報告ほか
人 10人(先着)
場 申 当日、午後1時30分から区役所災害対策本部室(第二庁舎4階)で傍聴券を交付
※託児希望の方は6月5日㈮までに、電話でご相談ください。
問 子ども育成課子ども育成係
(☎5742－6720 Fax5742－6351)

税金・国保・年金

8年度国民年金の受給額が決まりました

●**老齢基礎年金(年額)**
847,300円【844,900円】(満額)
●**障害基礎年金(年額)**＊
1級障害：1,059,125円【1,056,125円】
2級障害：847,300円【844,900円】
●**遺族基礎年金(年額)**＊
子どもが1人いる配偶者が受給する場合：1,091,100円【1,088,700円】
子どもが受給する場合：847,300円
―――― 共通 ――――
※【　】は昭和31年4月1日以前に生まれた方の受給額です。
＊18歳以下(障害のある場合は20歳未満)のお子さんがいる場合の加算額は、2人目は243,800円、3人目以降は各81,300円です。
問 品川年金事務所
(☎3494－7831 Fax3779－3449)

講座・講演

就業支援セミナー「理想の関係を築く会話術」

日 7月3日㈮午前10時～正午
※オンライン開催。
人 30人(先着)
※申込方法など詳しくは、しながわお仕事相談室ホームページ HP www.shinagawa-shigoto.jp/をご覧ください。
問 地域産業振興課中小企業支援担当
(☎5498－6351 Fax5498－6338)

点訳ボランティア養成講座

日 8月20日～11月12日の木曜日午後6時～8時(全13回)
場 心身障害者福祉会館(旗の台5－2－2)
人 区内在住か在勤で、18歳以上の方10人(抽選)
¥ 2,530円程度(点字器具・テキスト代)
申 問 8月6日㈭(必着)までに、ホームページの**専用フォーム**か**往復はがき**で、講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、昼間連絡がとれる電話番号、在勤の方は勤務先の所在地を障害者地域活動支援センター(〒142－0064旗の台5－2－2心身障害者福祉会館内☎5750－4996 Fax3782－3830 HP www.s-kaikan.net)へ
※詳しくは同会館ホームページをご覧ください。

放送大学パートナーシップ講座

日 7月5日㈰午後2時～4時
※オンライン開催。
内 『仲間』の境界線はどう決まる？－哲学とシミュレーションで考える、社会の『光と影』－
人 16歳以上の方100人(抽選)
申 6月22日㈪までに、eで申し込み
問 文化観光戦略課生涯学習係
(☎5742－6837 Fax5742－6893)

今さらですが、認知症ってなに？～知識ゼロからの予防と対策～

日 6月20日㈯午後2時～3時30分
※開場は午後1時30分。
場 品川リハビリテーションパーク(北品川5－2－1)
人 60人(先着)
申 問 **電話**か**直接**、大崎図書館(北品川5－2－1☎3440－5600 Fax3440－5604)へ

認知症サポーターステップアップ講座「当事者の声から学ぶ認知症理解」

認知症についてより深く学び、認知症を自分事として考えます。
日 7月2日㈭午前10時～正午
場 区役所252会議室(第二庁舎5階)
人 認知症サポーター養成講座を受講済みの方30人(先着)
申 問 eか**電話**で、高齢者地域支援課認知症施策推進係(☎5742－6042 Fax5742－6882)へ

認知症家族勉強会「伝えることで変わる！介護が楽になる家族関係」

日 7月3日㈮午前10時～正午
場 区役所251・252会議室(第二庁舎5階)
人 認知症の方を介護する方20人(先着)
申 問 eか**電話**で、高齢者地域支援課認知症施策推進係(☎5742－6042 Fax5742－6882)へ

認知症サポーター企画会議

10月11日㈰に開催される認知症啓発イベント「しながわオレンジフェスタ」の企画・運営をしませんか。
日 7月9日㈭午後2時～4時
場 荏原第五区民集会所(二葉1－1－2)
人 認知症サポーター、認知症に関心のある方30人(先着)
申 問 eか**電話**で、高齢者地域支援課認知症施策推進係(☎5742－6042 Fax5742－6882)へ

相談案内

※祝日を除きます

相談内容	曜日	時間	場所
区民相談	㈪～㈮	9:00～17:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) ☎3777－2000 ※受付は午後4時30分まで
犯罪被害者等相談	㈪～㈮	9:00～17:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) ☎3777－2000 ※受付は午後4時30分まで
法律相談	㈬	13:00～16:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) 相談日1週間前の午前9時から ※予約開始日が休日の場合は翌開庁日から ☎3777－1111㈹へ予約(先着)
法律相談	第2・4㈪	13:00～16:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) 相談日1週間前の午前9時から ※予約開始日が休日の場合は翌開庁日から ☎3777－1111㈹へ予約(先着)
法律相談	第1㈫	18:00～20:30	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) 相談日1週間前の午前9時から ※予約開始日が休日の場合は翌開庁日から ☎3777－1111㈹へ予約(先着)
法律相談	第2㈰	9:30～12:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) 相談日1週間前の午前9時から ※予約開始日が休日の場合は翌開庁日から ☎3777－1111㈹へ予約(先着)
税金相談	第2・4㈫	13:00～16:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) ☎3777－2000 ※受付は午後3時30分まで
不動産取引相談	第2・4㈮	13:00～16:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) ☎3777－2000 ※受付は午後3時30分まで
司法書士相談	第2㈭	13:00～16:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) ☎3777－2000 ※受付は午後3時30分まで
行政書士相談	第1～4㈮	13:00～16:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) ☎3777－2000 ※受付は午後3時30分まで
社会保険労務士相談	第1㈮	13:00～16:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) ☎3777－2000 ※受付は午後3時30分まで
人権身の上相談	第1・3㈫	13:00～16:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) ☎3777－2000 ※受付は午後3時30分まで
国の行政相談	第1・3㈭	13:00～16:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) ☎3777－2000 ※受付は午後3時30分まで
外国人生活相談 英語	第2㈫	9:00～17:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) ☎3777－2000 ※受付は午後4時30分まで
外国人生活相談 中国語	第2・4㈭	9:00～17:00	区民相談室(※区民の方対象(法人は対象外)) ☎3777－2000 ※受付は午後4時30分まで

相談内容	曜日	時間	場所
消費生活相談	㈪～㈮	9:00～16:00	消費者センター ☎6421－6137
消費生活相談	電話第4㈫	16:00～19:00	消費者センター ☎6421－6137
消費生活相談	電話㈯	12:30～16:00	消費者センター ☎6421－6137
カウンセリング(①電話②面接)	①第1・2・5㈮	10:00～15:30	ジェンダー平等推進センター ☎5479－4105 ※女性相談員が対応
カウンセリング(①電話②面接)	①第3㈮	10:00～19:30	ジェンダー平等推進センター ☎5479－4105 ※女性相談員が対応
カウンセリング(①電話②面接)	②第4㈮	13:00～16:00	ジェンダー平等推進センター 相談日の1カ月前から ☎5479－4104へ予約 ※女性相談員が対応
DV相談	第2を除く㈭	13:00～16:00	ジェンダー平等推進センター 相談日の1カ月前から ☎5479－4104へ予約 ※女性相談員が対応
DV相談	第2㈭	17:30～20:30	ジェンダー平等推進センター 相談日の1カ月前から ☎5479－4104へ予約 ※女性相談員が対応
法律相談	第1㈬第2㈫	13:00～15:30	ジェンダー平等推進センター 相談日の1カ月前から ☎5479－4104へ予約 ※女性相談員が対応
法律相談	第3㈪	17:30～20:00	ジェンダー平等推進センター 相談日の1カ月前から ☎5479－4104へ予約 ※女性相談員が対応
児童相談	㈪～㈯	8:30～17:00	子ども家庭支援センター ☎6421－5236
児童相談	㈪～㈯	9:00～18:00	家庭あんしんセンター ☎5749－1032
児童相談	㈪～㈮	8:30～17:00	品川区児童相談所 ☎6712－8261
若者等ひきこもり相談	㈪～㈮	9:00～17:00	エールしながわ ☎5718－1273

相談内容	曜日	時間	場所
家庭相談	㈪	9:00～13:00	子ども家庭支援センター ☎5742－6589へ予約
家庭相談	㈫・㈬・㈮	13:00～17:00	子ども家庭支援センター ☎5742－6589へ予約
家庭相談	㈭	9:00～17:00	子ども家庭支援センター ☎5742－6589へ予約
ひとり親家庭相談	㈪～㈮	8:30～17:00	子ども家庭支援センター ☎5742－6589
ひとり親就労相談	㈫・㈬・㈮	8:30～17:00	子ども家庭支援センター ☎5742－6589
教育相談	㈪～㈯	9:00～17:00	教育総合支援センター ☎3490－2006
①マンション相談(管理組合向け)	管理運営 第2・4㈬	13:00～16:00	①住宅課 相談日の1週間前までに予約 ②第二庁舎3階ロビー 問 住宅課 ☎5742－6776
①マンション相談(管理組合向け)	建替・修繕 第3㈫	13:00～16:00	①住宅課 相談日の1週間前までに予約 ②第二庁舎3階ロビー 問 住宅課 ☎5742－6776
②住宅相談(個人住宅向けリフォーム、建替)	第3㈬	10:00～15:00	①住宅課 相談日の1週間前までに予約 ②第二庁舎3階ロビー 問 住宅課 ☎5742－6776
手話通訳者付き相談	㈪・㈬・㈭	13:00～16:00	障害者支援課 Fax3775－2000
手話通訳者付き相談	㈫・㈮	9:00～12:00	障害者支援課 Fax3775－2000
就業相談	㈪・㈮	10:00～17:00	地域産業振興課 ☎5498－6351
就業相談	㈫～㈭	13:00～17:00	地域産業振興課 ☎5498－6351

日＝日時・期間　場＝会場・場所　内＝内容　講＝講師　人＝対象・定員　¥＝費用・料金　参＝参加方法　申＝申込方法　問＝問い合わせ　✉＝E-mail　HP＝ホームページ(http://　https://)

認知症講演会「認知症の人とその家族がお互いに豊かな人生を送るために」

日7月21日㈫午後2時～4時
場荏原文化センター(中延1－9－15)
人100人(先着)　※手話通訳あり。
※詳しくは区ホームページをご覧ください。
申問か**電話**で、高齢者地域支援課認知症施策推進係(☎5742－6042 Fax5742－6882)へ

第2回ファミリー・サポート・センター　提供会員養成講座

地域の中で子育てのサポートをしたい方(1時間900円～)向けの養成講座です。
日①7月2日㈭午前9時～午後5時②7月6日㈪午前9時30分～午後4時30分(全2回)
場社会福祉協議会(大井1－14－1)、区立保育園、区内消防署
内①オリエンテーション・事業概要の説明②保育実習、普通救命講習
人20歳以上の方15人(先着)
申問6月19日㈮(必着)までに、**電話**か**往復はがき**、**FAX**で講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、受講動機を大井ファミリー・サポート・センター(〒140－0014大井1－14－1☎5718－7185 Fax5718－1274)へ
※区ホームページから申込書のダウンロードもできます。

マンション管理計画認定制度セミナー

日7月1日㈬午後2時～4時
※受け付けは午後1時30分から。
場きゅりあん(大井町駅前)
内「認定取得のポイントと品川区の管理会社支援アドバイザー派遣」
人区内の分譲マンションを管理する管理会社の担当者50人(先着)
申6月24日㈬(必着)までに、ホームページの**専用フォーム**か**電話**で、東京都マンション管理士会(☎5829－9130 HP www.kanrisi.org)へ
問同管理士会☎5829－9130
住宅課住宅運営担当
(☎5742－6776 Fax5742－6963)

子どものスマホどうしてる？～子の安全・親の安心のためにできること～

日7月11日㈯午前10時～正午
場荏原文化センター(中延1－9－15)
人80人(先着)
託児／5人(先着)
申問か**電話**で、子ども家庭支援センター(☎6421－5237 Fax6421－5238)へ

みんなで学ぶ生涯健康講座

日時	内容
①8/2㈰ 10:00～11:00	熱中症対策のコツ～暑い夏を乗り切ろう～
②8/23㈰ 9:00～11:30	体組成測定会
③9/13㈰ 10:00～11:00	フレイル予防をはじめよう～人生100年時代～
④9/26㈯ 10:00～11:00	季節を楽しむヨガ

※講座ごとに申し込みが必要です。
人区内在住の20歳以上の方①③④各35人②28人(先着)
場申問各講座開始前までに、ホームページの**専用フォーム**か**電話**、**直接**品川健康センター(北品川3－11－22☎5782－8507 Fax5782－8506 HP www.shinagawa.esforta.jp/)へ

催　し

多摩の森自然体験ツアー(奥多摩町)

日6月27日㈯か7月4日㈯(東京駅周辺午前8時集合・東京駅午後6時頃解散、往復バス)
場山のふるさと村(奥多摩町)　ほか
内「山のふるさと村で森林(そば)セラピーと鹿角ストラップ作成&蕎麦打ち体験」
人小学5年生以上の方6人(抽選)
※小学生は保護者同伴、18歳未満は親権者の同意が必要。
¥1人2,500円(昼食代込)
申6月8日㈪までに、**電話**かホームページの**専用フォーム**で、多摩の森自然体験ツアーデスク(☎080－7017－7664 HP tamanomori-tour.com)へ
問同ツアー受付デスク
☎080－7017－7664
環境課環境管理係
(☎5742－6949 Fax5742－6853)

図書館　環境フェア

日6月30日㈫まで

図書館	テーマ
品川	Let's protect our home
二葉	自分でやる　明日のために、未来のために
荏原	地球環境のこれからを予想してみよう
南大井	地球を大切に味わう
源氏前	試したくなるECO活動
ゆたか	知る、実践する、地球にやさしい生活
大井	緑と共に生きる
五反田	IN THE WILD.
大崎	地球にやさしい知識の旅
大崎分館	エシカルな暮らし～小さく始めてみませんか～
八潮	環境問題を知ろう～エコライフの実践～

問品川図書館
(☎3471－4667 Fax3740－4014)

品川能楽鑑賞会特別企画 新作能「オッペンハイマー」

日8月6日㈭午後6時30分開演
※開場は午後5時30分。
場喜多能楽堂(上大崎4－6－9)
¥S席5,000円、A席4,500円、B席3,000円(全席指定)　※未就学児は入場不可。
発売開始日時／6月9日㈫午前10時
※詳しくは品川文化(キュリア)振興事業団(チケットセンターCURIA)(☎5479－4140 HP www.shinagawa-culture.or.jp)へお問い合わせください。
問文化観光戦略課文化観光戦略担当
(☎5742－6836 Fax5742－6893)

品川＆早川ふるさと交流

●虫とりと川遊び体験ツアー
日7月18日㈯～19日㈰(区役所午前7時20分集合・午後6時頃解散、1泊2日、往復バス)
人40人(抽選)
¥1人13,000円、小学生以下9,000円(交通費・宿泊費込)
申6月15日㈪(必着)までに、**はがき**か**Eメール**に「川遊び体験」とし、参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・生年月日・性別・電話番号・食物アレルギーの有無、在勤・在学の方は勤務先・学校の名称・所在地を京王観光東京第1支店早川町交流バスツアーデスク(〒160－0022新宿区新宿2－3－10－2階✉hayakawa2026@keio-kanko.co.jp)へ
●夏のナイトハイクプラン
生きものが暮らす夜の森を一緒に探検します。
日7月19日㈰～8月23日㈰
※1泊2日、2食付き。
人区内在住か在勤の方各日25人(先着)
¥1人8,950円、小学生以下7,800円(宿泊費・プログラム参加費込)
申参加希望日の3日前までに、**電話**でヘルシー美里☎0556－48－2621へ

―――― 共通 ――――

宿泊／町営ヘルシー美里(山梨県・温泉)　※中学生以下は保護者同伴。
問総務課官民共創担当
(☎5742－6856 Fax3774－6356)

第136回品川区合唱祭

日6月14日㈰正午開演
※開場は午前11時30分。
場・**観覧方法**／当日、**直接**きゅりあん(大井町駅前)へ
問文化観光戦略課文化観光戦略担当
(☎5742－6836 Fax5742－6893)

募　集

品川区立環境学習交流施設「エコルとごし」指定管理者

募集要項配布期間／6月1日㈪～11日㈭
※募集要項は環境課(本庁舎6階)で配布するほか、区ホームページからダウンロードもできます。
問環境課環境推進係
(☎5742－6755 Fax5742－6853)

助　成

奨学金返還支援助成

従業員の奨学金を負担している企業に対し、その一部を助成します。
人区内に本社か主な事業所を有する中小製造業・情報通信業・建設業者
申請期限／9年2月26日㈮
※詳しくは中小企業支援サイトHP www.mics.city.shinagawa.tokyo.jpをご覧ください。
問地域産業振興課中小企業支援担当
(☎5498－6351 Fax5498－6338)

都立産業技術研究センター利用料等助成

都立産業技術研究センターか産業技術総合研究所が提供する依頼試験や機器利用などの利用料の一部を助成します。
人区内に1年以上主な事業所を置く中小製造業・情報通信業者(先着)
助成額／対象経費の3分の2(上限10万円)
申請期限／9年2月26日㈮
※詳しくは中小企業支援サイトHP www.mics.city.shinagawa.tokyo.jpをご覧ください。
問地域産業振興課中小企業支援担当
(☎5498－6340 Fax5498－6338)

昭和池田記念財団 8年度上半期助成金募集

地域福祉に取り組んでいる区内福祉団体に対して、事業資金を助成します。
人次の全てにあてはまる福祉団体
●区内に主たる事務所か活動拠点を有する
●区民を対象とした福祉活動を目的とした団体である(趣味・サークル活動は除く)
助成額／上限50万円
申請期間／6月1日㈪～7月14日㈫
※対象事業など詳しくは、お問い合わせください。
問社会福祉協議会
(☎5718－7171 Fax5718－7170)

区広報紙に広告を掲載しませんか

第2期分(8～11月)募集

広告掲載号／8～11月の15日号
発行部数／9万6千部
申問6月19日㈮(必着)までに、か戦略広報課で配付する申込書と原稿の見本を同課(〒140－8715品川区役所本庁舎5階☎5742－6644 Fax5742－6870)へ**郵送**か**FAX**、**持参**
電子申請はこちらから

広告の大きさ・掲載料(1回)			
1号	縦 4.4cm	横 23.4cm	14万円
2号	縦 4.4cm	横 15.5cm	9万円
3号	縦 4.4cm	横 11.6cm	7万円
4号	縦 4.4cm	横 7.7cm	4万5千円
5号	縦 9.0cm	横 11.6cm	14万円

※版下は広告主作成。入稿はデータでお願いします。

がけ・擁壁、道路沿いのブロック塀等の安全化支援

がけ・擁壁安全化アドバイザーの派遣
専門家を現地に派遣し、擁壁の安全化に向けたアドバイスをします。

がけ・擁壁安全化対策工事費の一部助成
土砂災害警戒区域内や道路・公共施設沿いのがけおよび擁壁が対象です。

道路沿いのブロック塀等の安全化対策工事費の一部助成
安全性が確認できない道路沿いのブロック塀等の除却が対象です。

※詳しくは区ホームページをご覧いただくか、お問い合わせください。
問建築課審査担当(☎5742－9172 Fax5742－6898)

ケーブルテレビ品川
「しながわホットほっと」をご覧ください！
地デジ 11チャンネル
毎日7時・10時・13時・19時・22時から5回放送
(各40分・土曜日に番組切り替え)
一部の番組は品川区公式YouTubeチャンネルでもご覧いただけます
問い合わせ 戦略広報課報道担当(☎5742－6612 Fax5742－6870)
加入について ケーブルテレビ品川 0120－559－470

～誰もが自分らしく生きるために～

性の多様性を尊重し合う社会へ

区ホームページはこちらから

6年4月に施行した「品川区ジェンダー平等と性の多様性を尊重し合う社会を実現するための条例」では、ジェンダー平等と性の多様性の尊重という視点に基づき施策を推進するための基本理念を定めました。性別や性的指向、ジェンダーアイデンティティにかかわらず、一人ひとりがその人らしさを発揮しながら、互いに尊重し合い、誰もが自分らしく生きられる社会の実現をめざしています。

性的マイノリティ当事者の方々が日々直面している、性的指向やジェンダーアイデンティティに起因する日常生活上の困難を解消するために、区全体で性の多様性に対する理解を深め、人それぞれの性のあり方を尊重することが大切です。

問い合わせ ジェンダー平等推進センター(☎5479－4104 Fax5479－4111)

多様な性のあり方

「性別」というと、「男性」と「女性」と思われがちですが、性のあり方は多様で、一人ひとり違います。次のような複数の要素の組み合わせとしてとらえることができます。

- **戸籍・法律上の性**：戸籍(法律)上で登録された性別(出生時は、体の特徴に基づいて登録される)
- **ジェンダーアイデンティティ(性自認)**：自分の性別をどう認識しているか
- **性的指向**：恋愛感情や性的感情がどの性に向いているか
- **性別表現**：服装やしぐさ、言葉づかい

LGBTQとは

性のあり方が少数派の人たちを「LGBTQ」や「性的マイノリティ」と呼ぶことがあります。日本国内における性的マイノリティの方々の割合は、およそ5～10%といわれています。

- **L(レズビアン)**：女性として女性を好きになる人(女性同性愛者)
- **G(ゲイ)**：男性として男性を好きになる人(男性同性愛者)
- **B(バイセクシュアル)**：異性も同性も好きになる人(両性愛者)
- **T(トランスジェンダー)**：ジェンダーアイデンティティと出生時の戸籍・法律上の性が異なる人
- **Q(クエスチョニング)**：セクシュアリティがわからない、決めていない人

事業者のための性の多様性HANDBOOK

近年、職場においても性の多様性に配慮した取り組みが求められるようになっています。事業者に向けた本ハンドブックでは、職場やサービスの場で役立つ事例など、実務に取り入れやすい内容をまとめました。LGBTQを含めた多様な人が働きやすい職場づくり、利用しやすいサービスづくりにご活用ください。

性の多様性をよりよく理解するためのHANDBOOK

多様な性のあり方(セクシュアリティ)やLGBTQについて正しい知識を得て、誰もが自分らしく生きるために自身が今日からできることを考えてみましょう。

「東京都パートナーシップ宣誓制度」の活用

「東京都パートナーシップ宣誓制度」とは、性的マイノリティのパートナーシップ関係にあるお二人からの宣誓・届け出を、東京都が受理したことを証明(受理証明書を交付)する制度です。区では、東京都パートナーシップ宣誓制度の受理証明書を活用した行政サービスを提供しています。詳しくは区ホームページをご確認ください。

品川区手話言語条例制定5周年記念事業

手話の世界へようこそ！

～手話は言語　手話でつながる～

区は、3年7月に「品川区手話言語条例」を制定し、手話は言語であるとの認識の下、手話を必要とする方が安心して生活することのできる地域社会の実現をめざしています。

日 7月18日㈯午後1時～3時30分　※午後0時30分開場。
場 きゅりあん(大井町駅前)
内 ●トークセッション「手話とデフスポーツ」
●パフォーマンス(植松隼人・元デフサッカー男子日本代表監督)
●参加型ワークショップ＆サインマイム(井崎哲也・日本ろう者劇団顧問)
●ミニ手話教室(品川区聴覚障害者協会)
●手話文学～朗読とポエム～(明晴学園)　ほか
人 200人(先着)
申 問 6月24日㈬(必着)までに、eか参加申込書を障害者支援課障害者支援係(〒140－8715品川区役所☎5742－6707 Fax3775－2000)へ**郵送**か**FAX**
※参加申込書はちらしの裏面にあります。

8年度特別区民税・都民税(住民税)普通徴収分納税通知書の発送日は6月8日です

8年度の住民税納税通知書を6月8日㈪に発送します。発送に伴い、8年度の住民税の納税・課税・非課税証明書が取得できるようになります。

証明書の発行場所	手数料(1通)
税務課(本庁舎4階)、地域センター 品川区電子申請サービス	300円
コンビニエンスストア ※区内に住民登録があり、電子証明付きのマイナンバーカードをお持ちの方が利用できます	200円

●コンビニエンスストアや金融機関の窓口のほか、各種キャッシュレスでの納付もできます。また、便利で安心な口座振替・自動払込もご利用ください。詳しくは区ホームページ(二次元コード)をご覧ください。

●今年度から、一括(全期前納)納付書は同封していません。一括で納付をする場合は、同封された各期の納付書を使用し、まとめて納付してください。

○火曜日は、税務課と荏原第一地域センターの窓口を午後7時まで延長しています。

○日曜開庁時は、税務課と荏原第一地域センターの窓口で納税・課税・非課税証明書の交付と住民税の納付ができます。開庁日時など詳しくは、区ホームページをご覧ください。

問い合わせ
住民税の内容に関すること／税務課課税担当(☎5742－6663～6 Fax5742－7108)
納付に関すること／税務課収納管理係(☎5742－6669 Fax3777－1292)
納付の相談に関すること／税務課納税相談担当(☎5742－6671～3 Fax3777－1292)

コミュニティ広場

【区民の伝言板】＝区民主催の自主的な活動です　【後援】＝品川区等後援事業
セ＝センター　体＝体育館　集＝区民集会所　入＝入会金　費用の記載のないものは無料です。

区内イベントなど

●第12回アンサンブルコンサート　6月14日㈰午後2時開演(午後1時30分開場)。当日スクエア荏原へ。TWOCUBEクラリネットアンサンブル・森(☎090－3547－2294 HP twocube.net/)

●第49回住宅デー(住宅相談・包丁とぎ)　6月7日㈰＝戸越二丁目広場・浜川公園・氷川神社・ゆたか防災広場・西大井広場公園、14日㈰＝品海公園・二日市公園、21日㈰＝荏原南公園・荏原町公園。午前10時～午後3時。当日会場へ。東京土建一般労働組合品川支部(☎3783－0471 Fax3783－1063)

●市民公開講座「第12回こころのバリアフリー研究会総会」　6月7日㈰午後0時30分～2時。NTT東日本関東病院(東五反田5)。6月6日㈯までに、ホームページの専用フォームか電話で、同研究会事務局・長谷川(☎080－2150－3874 HP jsbfm.com/archives/260606.html)へ

●大家好(皆様、こんにちは)中国語学習会(入門・初級)　6月23日㈫午後7時～9時。きゅりあん。20人先着。6月15日㈪までに、電話かEメールで、ビジネス中国語クラブ・大山(☎080－7822－9201 ✉info@choseikan.jp)へ

【区民の伝言板】サークル
※各団体にお問い合わせください。

●太極拳コスモス　初心者歓迎。㈪午前10時。こみゅにてぃぷらざ八潮。月3,000円。☎5479－8040太田

●英語で話そう会　シニア歓迎。第1・3㈮午前10時。中小企業セ。月2,000円。☎090－9848－1063片瀬

●八潮コスモス会(パソコン手習いと脳活)　第2・4㈮午後1時30分。八潮集。年1,000円。☎3447－3039菅沼

●大原トリムクラブ　㈪午後7時。大原小。月1,000円。☎3781－6452山岸

●伊藤トリムクラブ　㈮午後7時。伊藤学園。4カ月3,000円。入1,000円。☎090－1696－5481木島

●冨士見台クラブ　㈪午後7時。冨士見台中。3カ月2,000円。入500円。☎090－3549－6008小木曽

●戸越公園体操会(ラジオ体操と練功十八法)　毎日午前6時30分。戸越公園。年500円。☎090－2330－4149及川

●健康麻雀　扉会　㈭午前9時10分。五反田文化セ。月200円。入1,000円。☎070－3665－0872真壁

●品川囲碁愛好会　第1・3・4㈯午後1時。南部労政会館(大崎1)。年男性5,000円・女性3,000円。☎090－4827－3189新野

日＝日時・期間　場＝会場・場所　内＝内容　講＝講師　人＝対象・定員　¥＝費用・料金　参＝参加方法　申＝申込方法　問＝問い合わせ　✉＝E-mail　HP＝ホームページ(http://　https://)

ご寄付をありがとうございました(敬称略・順不同)

六行会＝書籍、シェード、小型冷蔵庫など　東芝テック＝もく浴人形、車いすなど
日立ソリューションズ＝児童絵本、図鑑など
旗台小学校PTA＝テント(文字入り)一式　日本石油＝スポットクーラー
古井悦子＝キャンプ関連用品一式

〔ふるさと納税寄附金〕31,774,000円(3・4月分)
●返礼品を伴う寄附
749人の方から、31,364,000円の寄附をいただきました。

〔地域振興寄附金〕60,800円(3・4月分)
八潮パークタウン潮路北第一ハイツ＝50,800円
中尾誠利＝10,000円

〔社会福祉指定寄附金〕10,000円(3・4月分)
扶桑品川清掃＝10,000円

〔選挙啓発指定寄附金〕300,000円(4月分)
長田正＝300,000円

〔公園整備指定寄附金〕277,870円(3月分)
品川法人会青年部会＝277,870円

宝くじ文化公演 「吉田兄弟×レ・フレール スペシャルコラボコンサート」

津軽三味線奏者「吉田兄弟」とピアノ奏者「レ・フレール」の2組が織りなす和と洋の演奏をお楽しみください。

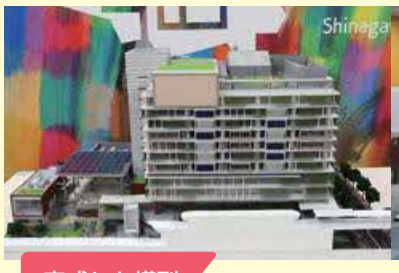
日 8月1日㈯午後5時30分開演　※開場は午後4時30分。
場 きゅりあん(大井町駅前)
¥ 2,500円、高校生以下1,500円
※未就学児は入場不可。　※宝くじの助成による特別料金です。
発売開始日時／6月2日㈫午前10時
※詳しくはきゅりあんホームページHP www.shinagawa-culture.or.jp/curian/(二次元コード)をご覧ください。

問い合わせ 品川文化振興事業団(チケットセンターCURIA(キュリア))
(☎5479－4140 Fax5479－4160)

「品川区新総合庁舎模型」を巡回展示します

昨年から、都立大崎高校ペーパージオラマ部と協働して製作を進めてきた「品川区新総合庁舎」の模型が完成。3月25日にお披露目会を開催しました。
今後は、区内の各施設で巡回展示を行います。ぜひご覧ください。

日程	会場
6月2日㈫～15日㈪	パトリア品川店(八潮5－5－3)
6月17日㈬～30日㈫	総合体育館(東五反田2－11－2)
7月2日㈭～23日㈭	五反田文化センター(西五反田6－5－1)
7月25日㈯～8月9日㈰	品川保健センター(北品川3－11－22)
8月11日㈷～31日㈪	東品川文化センター(東品川3－32－10)
9月2日㈬～13日㈰	イトーヨーカドー大井町店(大井町駅前)
9月15日㈫～30日㈬	大井第一地域センター(南大井1－12－6)
10月2日㈮～22日㈭	エコルとごし(豊町2－1－30)
10月24日㈯～11月8日㈰	スクエア荏原(荏原4－5－28)



完成した模型

お披露目会の様子

問い合わせ 新庁舎整備課新庁舎整備担当(☎5742－7801 Fax5742－7143)

子どもの食の支援として「お米支援プロジェクト」を実施します ⓔ

本事業では、区の連携自治体や災害時の相互援助に関する協定を締結している自治体から購入したお米を配付します。

給食の提供がない夏休み期間中に、子どもの食の支援として「お米支援プロジェクト」を実施します。
食の支援を希望する子育て世帯に対し、お子さん1人あたり2kgのお米を配付します。

対象／区内在住で、小学生～高校3年生のお子さん(平成20年4月2日～令和2年4月1日生まれ)がいる世帯
配付場所／申請時に希望する児童センター
※配付時期については、区ホームページでお知らせします。
申請方法／6月30日㈫までに、ⓔで申し込み
※電子申請が難しい方はお問い合わせください。

電子申請はこちらから

問い合わせ 子育て応援課家庭支援担当(☎5742－6385 Fax5742－6387)

8年度の国民健康保険料の納入通知書を6月中旬に送付します

国保キャラクター こっくん

国民健康保険料のお支払いは口座振替がおすすめです。

送付物 ●8年度納入通知書　●1～5期の納付書5枚　●1年分全納用の納付書1枚
※口座振替の方には、納入通知書のみ送付します。
※納付書払いの方には、11月中旬に6～10期の納付書5枚を送付します。
※8年度から新しく、子ども・子育て支援金制度が導入されました。保険料の算定方法など詳しくは、同封の「こんにちは国保です」をご覧ください。

●国民健康保険料の決定

8年度(8年4月～9年3月)の保険料は、7年中(7年1～12月)の総所得金額等をもとに決定します。7年中の所得申告が済んでいない方は、8年1月1日時点の住所地の自治体で申告が必要です。
※世帯に1人でも未申告の方がいると、保険料の減額対象にはなりません。

●8年1月2日以降に品川区に転入した方

8年1月1日時点の住所地の自治体に7年中の所得の照会をします。照会先の自治体から保険料の計算日までに回答がない場合は、均等割額のみを請求します。その後、回答があり次第、保険料を再計算し納入通知書を送付します。

国保キャラクター ほうちゃん

●65歳から74歳の世帯主の方

次の全てにあてはまる方は、支給されている年金から保険料を納める特別徴収です。
- 世帯主が国民健康保険の被保険者
- 世帯の国民健康保険の被保険者全員が65歳から74歳
- 世帯主の公的年金の受給額が年額18万円以上
- 世帯の国民健康保険料と介護保険料の合計金額が公的年金受給額の2分の1を超えない

※送付する通知書には、8年2月時点の徴収方法を記載しています。7月の判定により徴収方法が変更になる方には7月中旬に改めて通知書を送付します。
※口座振替で納付を希望する方は、年金からの特別徴収を止めることができます。

問い合わせ 国保医療年金課資格係(☎5742－6676 Fax5742－6876)

パブリックコメント ご意見をお寄せください

計画等に対する意見公募を行います

計画等の全文は、担当課の窓口のほか、区政資料コーナー(第三庁舎3階)や区ホームページなどでご覧いただけます。
応募方法 意見提出期限までに、意見、住所、氏名、電話番号を担当課へ**郵送**か**FAX**、**持参**
○区ホームページ(二次コード)の**専用フォーム**も利用できます。

計画等の名称	内容	意見提出期限	閲覧場所・問い合わせ
品川区大井町駅周辺地区バリアフリー計画(改定素案)	平成27年3月に策定した現在の計画から10年が経過し、大井町駅周辺のまちづくりが進展してきたことや、地域からのバリアフリー化の要望、法改正に対応しより一層のバリアフリー化を推進するため、計画を改定します。	6月30日㈫(消印有効)	地域交通政策課地域交通担当(〒140－8715品川区役所第二庁舎5階 ☎5742－7138 Fax5742－6887)

●次号予告 6月15日号 ●粗大ごみの出し方 ほか

「品川区耐震改修促進計画」を改定しました

区ホームページはこちらから

区では、地震被害を軽減し、区民の生命と財産を保護することを目的として、「品川区耐震改修促進計画」を策定し、住宅・建築物の耐震診断や耐震改修などを計画的・総合的に推進しています。前回の見直しから5年が経過し、現状を踏まえ、首都直下地震などの大地震に備えるため、国や都と連携し、総合的な施策を積極的に展開し、耐震化を加速するため、本計画を見直しました。

また、平成28年の熊本地震や令和6年の能登半島地震において、昭和56年以前に建築された旧耐震基準の建築物だけでなく、平成12年以前に建築された新耐震基準の一部の木造住宅にも被害が確認されたことなども踏まえ、本計画の対象建築物に平成12年以前に建築された新耐震基準の木造住宅を追加しました。

計画期間

8～12年度

耐震化率の現状と目標

区内における次の建築物のうち、木造住宅は平成12年以前に建築されたもの、木造住宅以外は旧耐震基準の建築物が耐震化を促進する対象となっています。

対象建築物の種類		耐震化率 2年度	耐震化率 7年度	目標12年度
住宅	木造 (戸)	70.5%	78.2%	耐震化率 95%
	非木造 (戸)	94.8%	96.0%	耐震性が不十分な建築物をおおむね解消
緊急輸送道路沿道建築物	特定緊急輸送道路沿道建築物 (棟)	84.5%	86.3%	耐震化率 95%
	一般緊急輸送道路沿道建築物 (棟)	82.7%	84.7%	耐震化率 90%
特定建築物のうち特定既存耐震不適格建築物	多数の者が利用する一定規模以上の建築物 (棟)	95.1%	95.1%	耐震性が不十分な建築物をおおむね解消
	危険物を取り扱う施設 (棟)	100.0%	100.0%	－
区有建築物	防災上重要な施設 (棟)	98.7%	99.6%	耐震化率 100%
	その他の施設 (棟)	100.0%	100.0%	―

耐震化を支援しています

区では、木造住宅の耐震化を支援しています。8年度は、高齢者・障害者・要介護者などが居住する老朽木造住宅の耐震化を進めるため、耐震改修工事などにかかる助成の補助率を10分の10に拡充しています。

各助成制度など詳しくは、区ホームページ(右記二次元コード)をご覧いただくかお問い合わせください。

問い合わせ 建築課耐震化促進担当(☎5742－6634 Fax5742－6898)

しながわ公園フォトコンテスト2026

応募資格／区内在住・在勤・在学の方

対象作品／区内の公園(しながわ水族館を含む)で撮影した未発表写真

※本紙9年3月1日号で受賞作品を発表します(予定)。

応募方法・問 12月31日㈭(必着)までに、作品と応募用紙をしながわ中央公園管理棟(〒141－0033西品川1－27－14☎5740－5037 Fax5740－5044)へ**郵送**か**持参**、または東品川海上公園管理棟(東品川3－9－21☎3471－3696)へ**持参**

※持参の場合は、午前9時～午後5時に受け付け。

●しながわ公園フォトコンテストホームページ HPshinagawa-park.tokyo/photocon/からも応募できます。

本コンテスト2025「公園フォト大賞」作品

永塚真由「お兄ちゃんの優しさ」

しながわ中央公園(区役所前)

「しながわクルーズ」運航開始

屋形船や観光船で巡る「しながわクルーズ」の運航が始まります。運航コースは、東京湾周辺の観光スポットや運河を巡るコース、イベントや季節に合わせたコースなどがあります。船の上から新しい品川を見つけてみませんか。

運航期間／6月～9年3月

※運航日程や料金、予約方法など詳しくは、区ホームページ(二次元コード)をご覧いただくか、お問い合わせください。

問 天王洲・キャナルサイド活性化協会

☎4405－5785

(土・日曜日、祝日を除く午前10時～午後4時)

文化観光戦略課文化観光戦略担当

(☎5742－6913 Fax5742－6893)

品川区制80周年記念 品川80年の足跡をたどる

品川区制80周年を記念したロゴが完成しました

vol.3 「40万人の住むまちへ」(1957～1964年頃)

来年、区制80周年を迎えるにあたり、時代とともに品川区の歴史を振り返ります。

昭和31(1956)年の開都五百年記念大東京祭、昭和39年の東京オリンピック。この2つの祭典は、日本が戦災から復興し、経済の発展を世界にアピールする場となりました。高度経済成長の波の中で、産業やインフラなどのあらゆる面で大きく変化した品川区を見ていきましょう。

日本の経済成長を支えた工場のまち、しながわ

「もはや戦後ではない」。昭和31年の経済白書は、日本が高度経済成長期へ突入したことを高らかに宣言しました。この経済成長を力強く支えたのが、東京・川崎・横浜に広がる京浜工業地帯であり、その中核にあったのが品川区です。品川は古くから交通の要衝として発展してきた地域であり、戦後はその地理的条件を背景に、工業地帯として急速に再編・拡大していきました。また、古くからの工業地帯である五反田から南品川4丁目にかけての目黒川沿い一帯などに大きな工場が集まっていた一方、住宅の多い平塚2丁目に大きなゴム製品加工工場があるなど、住宅地に大工場がある例が区内のあちこちで見られました。中規模以下の工場は区内のほとんどの地域に点在し、区内全体が住工混在のまちだったのです。

急速な人口増加とインフラの整備

工業の発展に伴い、地方から多くの労働者が流入し、昭和35年に区の人口は40万人を突破。これに対応するため住宅地の整備が進み、公共交通機関や道路などのインフラも急速に発展しました。鉄道網の充実は都心との結びつきを強め、品川は工業だけでなく、商業や居住の面でも重要な都市機能を持つ地域へと変化していったのです。

工事中の首都高速1号(昭和38年)

さらに、昭和39年の東京オリンピックは首都にふさわしい都市インフラを整備する好機となり、品川区には首都高速1号、東京モノレール、東海道新幹線が建設されました。いずれも区を南北に走り、品川区が東京の南の玄関であることを物語っています。

ベビーブーム世代の成長と教育環境の整備

昭和22(1947)年～24年生まれの子どもたち、いわゆる第1次ベビーブーム世代。その人数の多さははっきりと表れ、昭和22年度生まれの人たちが小学校に入学した昭和29年度、区立小学校の1年生は9,049人で、2年生の6,396人を大きく上回ります。終戦後から二部授業も解消されない中での児童数の増加により、校舎増築がより重要な区の政策課題となりました。

昭和28年度、教育費は区の予算の55.4％を占め、その中で校舎建設関係予算は48.3％でした。予算総額の約4分の1が小中学校の校舎建設に充てられたことになります。この年度、増築88教室、改築85教室と合計173教室が整備され、うち147教室が小学校でした。その後も整備が続き、昭和32年の台場小学校開校の頃に二部授業は解消されました。

下校する新設の台場小学校の児童(昭和32年)

問い合わせ 総務課総務係(本庁舎5階☎5742－6624 Fax3774－6356)

次回予告 「区の役割の増大と総合庁舎の建設」(1965～1972年頃)

この連載は2014年に発行した「品川区史2014」から内容を構成しています。「品川区史2014」は販売や図書館での貸し出しも行っています。ぜひご利用ください。

人口と世帯(令和8年5月1日現在)

世帯	人口総数	日本人人口	男	女	外国人人口	男	女
243,149世帯	418,290人	399,945人	195,841人	204,104人	18,345人	9,394人	8,951人

古紙を配合した再生紙を使用しています